

医療機関名	愛媛大学医学部附属病院
施設基本情報	
所在地	東温市志津川454
病床数	644床(一般586床[含ICU:22床、PHCU:16床]、 第一種感染症:2床、臨床研究支援センター:16床、精神:40床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2023.01.01～2023.12.31(2023年診断症例)
平均在院日数	12.5日
入院患者のべ数	175,978人
外来患者のべ数	312,528人
院内がん登録件数	2,386件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分 80を除く)	肺:258件 乳房:178件 前立腺:159件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者3名、中級者2名(2024年1月現在)
診療科	内科、血液内科、感染症内科、消化器内科、 膠原病・リウマチ内科、循環器内科、呼吸器内科、 腎臓内科、高血圧内科、内分泌内科、代謝内科、 糖尿病内科、アレルギー内科、臨床薬理内科、 脳神経内科、精神科、総合診療科、小児科、 消化器外科、消化器腫瘍外科、内視鏡外科、 食道・胃・大腸外科、肝胆膵・移植外科、麻酔科、 乳腺・内分泌外科、小児外科、心臓血管外科、 呼吸器外科、外科、脳神経外科、整形外科、 産婦人科、皮膚科、形成外科、眼科、泌尿器科、 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、 放射線診断科、放射線治療科、矯正歯科、 病理診断科、リハビリテーション科、臨床検査科、 救急科 【全45科】(2024年1月現在)
 担当医療圏： 松山圏域 八幡浜・大洲圏域 担当医療圏における患者住所の割合： 50.6% 県内担当医療圏外の割合： 48.2% 県外患者住所の割合： 1.3%	

愛媛大学医学部附属病院（愛大病院）は、1976 年 10 月に開院し、「患者さんから学び、患者さんに還元する病院」を基本理念に、現在、24 の診療科、48 の中央診療施設、644 の病床数を有し、1,500 名を超える病院職員が地域医療ならびに高度先進医療に取り組んでいます。

愛大病院は、県内唯一の大学病院であると共に特定機能病院でもあり、高度な医療の提供や医療技術の開発、新規医療者の輩出や再教育にも携わり、様々な医療研修を行う役割を担っています。

当院は「愛媛県地域がん診療連携拠点病院」、「がんゲノム医療連携病院」「高度医療実施医療機関」に指定され、希少がんや小児がん、若年者（AYA 世代）や高齢者の患者さんに加え、糖尿病や脳・心臓などに合併症を抱えた患者さんを広く受け入れ、複数の診療科や多職種が連携したチームを組み、ガイドラインに沿った標準治療ならびに最先端の医療行為を行っています。

2023 年の集計では、前年より登録件数が増加しており、2023 年 5 月新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症へ変更されたことに伴い、地域のかかりつけ医や他施設から紹介される患者さんの登録件数が増加しました。他施設で診断後に当院で治療開始となる患者さんの割合も高く、年齢階級別登録件数では若年層（0-39 歳）の割合が愛媛県全体・全国値と比べても高くなっています。これらのことから、特定機能病院としての特徴が現れています。

私たち愛大病院は、どのような状況下においても、がん患者さんやご家族に質の高いがん治療を提供すると共に、がんに伴う身体や心の痛みに寄り添い、患者さんの立場に立てる「医療人を育成」し、地域社会に貢献するために努力を重ね「愛される愛大病院」を目指して参ります。

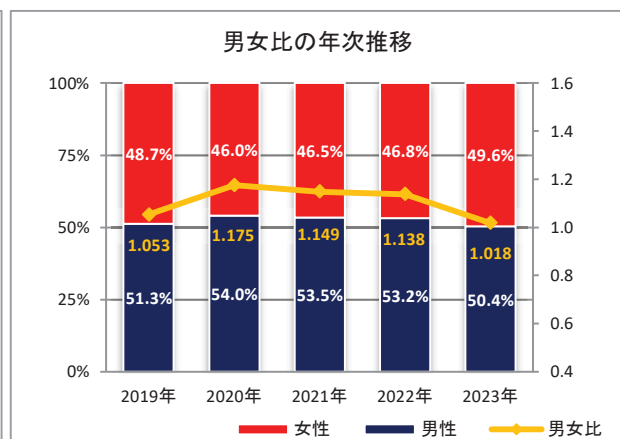
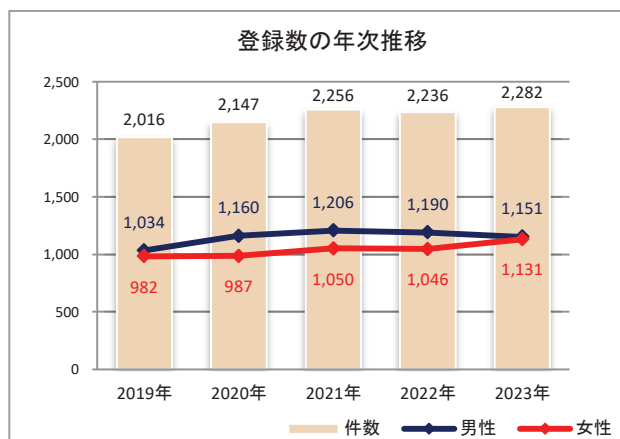
愛媛大学医学部医学科臨床腫瘍学講座
教授 薬師神 芳洋

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
【症例区分8,80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	2,404		2,235		2,347		2,334		2,386	
男性	1,237	(51.5%)	1,218	(54.5%)	1,262	(53.8%)	1,256	(53.8%)	1,211	(50.8%)
女性	1,167	(48.5%)	1,017	(45.5%)	1,085	(46.2%)	1,078	(46.2%)	1,175	(49.2%)
全体	2,016		2,147		2,256		2,236		2,282	
男性	1,034	(51.3%)	1,160	(54.0%)	1,206	(53.5%)	1,190	(53.2%)	1,151	(50.4%)
女性	982	(48.7%)	987	(46.0%)	1,050	(46.5%)	1,046	(46.8%)	1,131	(49.6%)
男女比	1.053		1.175		1.149		1.138		1.018	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



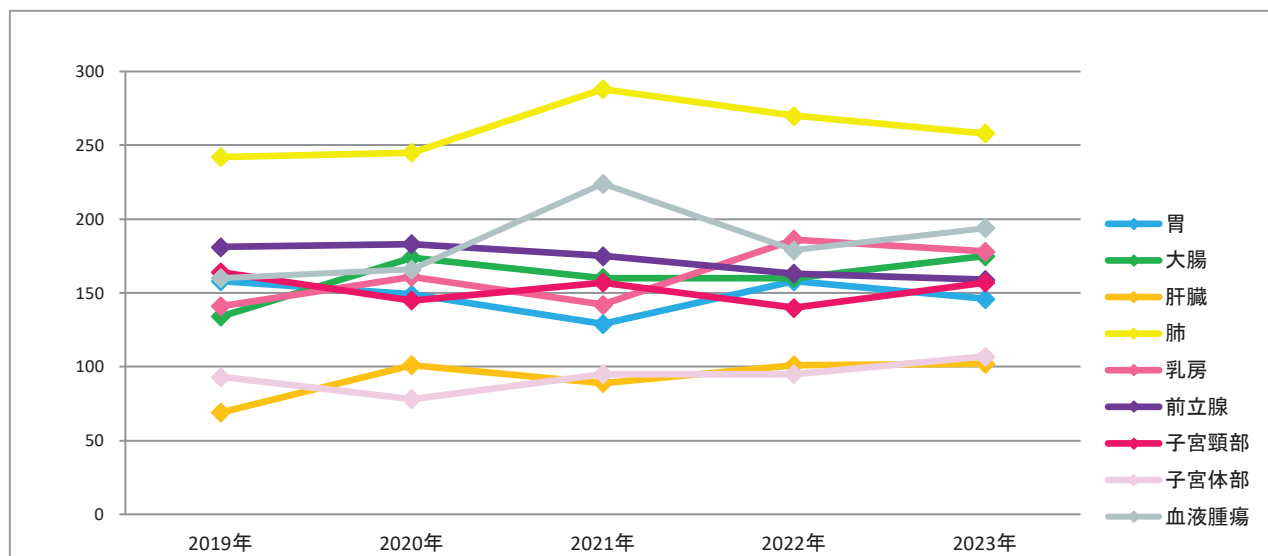
1-2. 登録数の年次推移 (部位別)

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	83	(4.1%)	106	(4.9%)	85	(3.8%)	99	(4.4%)	122	(5.3%)
食道	31	(1.5%)	41	(1.9%)	61	(2.7%)	59	(2.6%)	47	(2.1%)
胃	158	(7.8%)	149	(6.9%)	129	(5.7%)	158	(7.1%)	146	(6.4%)
結腸	84	(4.2%)	125	(5.8%)	102	(4.5%)	91	(4.1%)	109	(4.8%)
直腸	50	(2.5%)	49	(2.3%)	58	(2.6%)	69	(3.1%)	66	(2.9%)
肝臓	69	(3.4%)	101	(4.7%)	89	(3.9%)	101	(4.5%)	102	(4.5%)
胆嚢・胆管	33	(1.6%)	26	(1.2%)	24	(1.1%)	16	(0.7%)	22	(1.0%)
膵臓	47	(2.3%)	45	(2.1%)	57	(2.5%)	68	(3.0%)	65	(2.8%)
喉頭	19	(0.9%)	19	(0.9%)	17	(0.8%)	15	(0.7%)	20	(0.9%)
肺	242	(12.0%)	245	(11.4%)	288	(12.8%)	270	(12.1%)	258	(11.3%)
骨・軟部	15	(0.7%)	25	(1.2%)	26	(1.2%)	25	(1.1%)	21	(0.9%)
皮膚(黒色腫を含む)	67	(3.3%)	67	(3.1%)	76	(3.4%)	75	(3.4%)	72	(3.2%)
乳房	141	(7.0%)	161	(7.5%)	142	(6.3%)	186	(8.3%)	178	(7.8%)
子宮頸部	164	(8.1%)	145	(6.8%)	157	(7.0%)	140	(6.3%)	157	(6.9%)
子宮体部	93	(4.6%)	78	(3.6%)	95	(4.2%)	95	(4.2%)	107	(4.7%)
子宮	0	---	0	---	0	---	0	---	0	---
卵巣	45	(2.2%)	63	(2.9%)	49	(2.2%)	48	(2.1%)	53	(2.3%)
前立腺	181	(9.0%)	183	(8.5%)	175	(7.8%)	163	(7.3%)	159	(7.0%)
膀胱	60	(3.0%)	53	(2.5%)	54	(2.4%)	45	(2.0%)	54	(2.4%)
腎・他の尿路	56	(2.8%)	66	(3.1%)	61	(2.7%)	74	(3.3%)	73	(3.2%)
脳・中枢神経系	116	(5.8%)	114	(5.3%)	153	(6.8%)	120	(5.4%)	110	(4.8%)
甲状腺	44	(2.2%)	46	(2.1%)	53	(2.3%)	48	(2.1%)	52	(2.3%)
悪性リンパ腫	94	(4.7%)	90	(4.2%)	107	(4.7%)	102	(4.6%)	94	(4.1%)
多発性骨髄腫	15	(0.7%)	19	(0.9%)	21	(0.9%)	18	(0.8%)	26	(1.1%)
白血病	26	(1.3%)	28	(1.3%)	53	(2.3%)	36	(1.6%)	54	(2.4%)
他の造血器腫瘍	25	(1.2%)	29	(1.4%)	43	(1.9%)	23	(1.0%)	20	(0.9%)
その他	58	(2.9%)	74	(3.4%)	81	(3.6%)	92	(4.1%)	95	(4.2%)
合計	2,016		2,147		2,256		2,236		2,282	

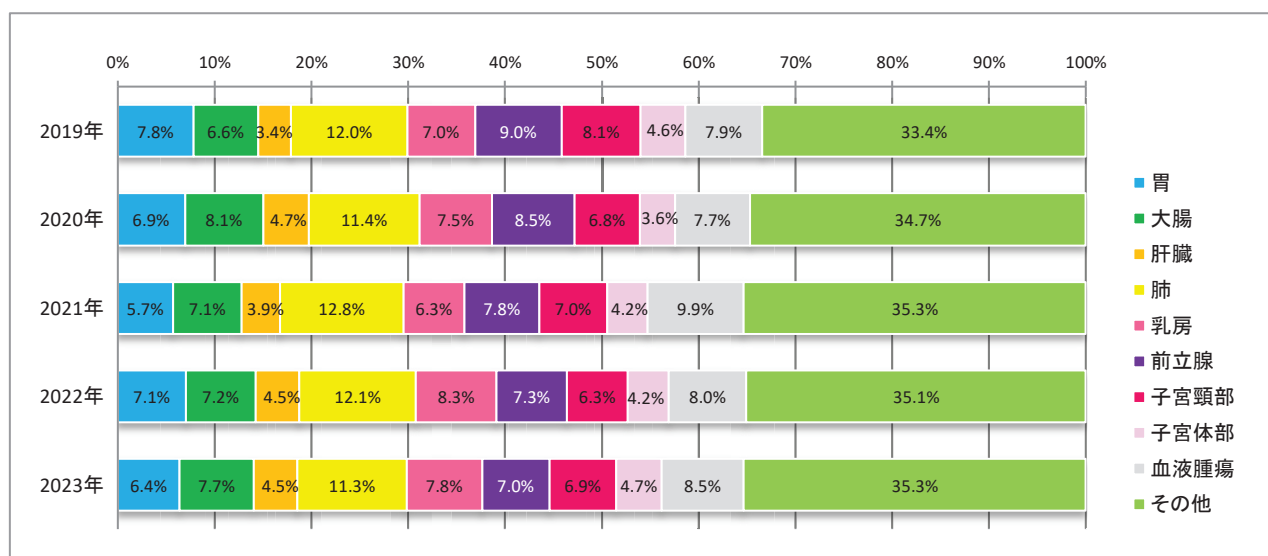
*説明ポイント① 登録件数は前年より増加している。

*説明ポイント② 部位別登録数上位3部位は変わらないが登録件数はいずれも減少。

1-3. 部位別登録数の推移

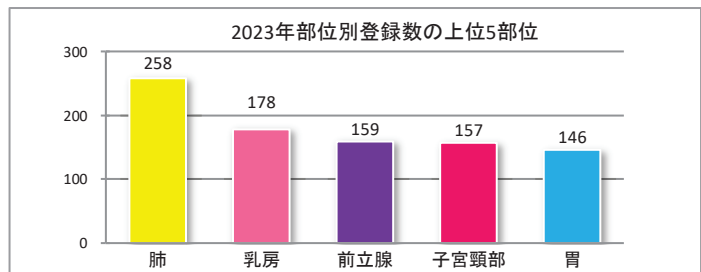


1-4. 登録数の部位別の割合



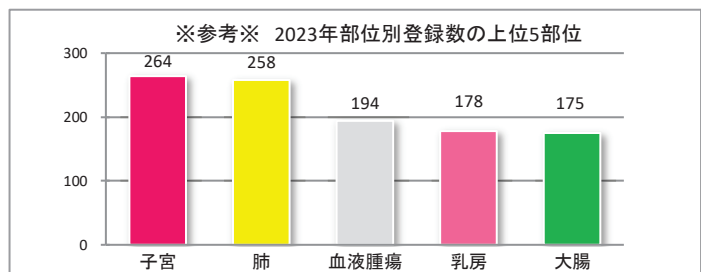
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2022年		2023年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	270	肺	258
2	乳房	186	乳房	178
3	前立腺	163	前立腺	159
4	胃	158	子宮頸部	157
5	子宮頸部	140	胃	146



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2022年		2023年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	270	子宮	264
2	子宮	235	肺	258
3	乳房	186	血液腫瘍	194
4	血液腫瘍	179	乳房	178
5	前立腺	163	大腸	175

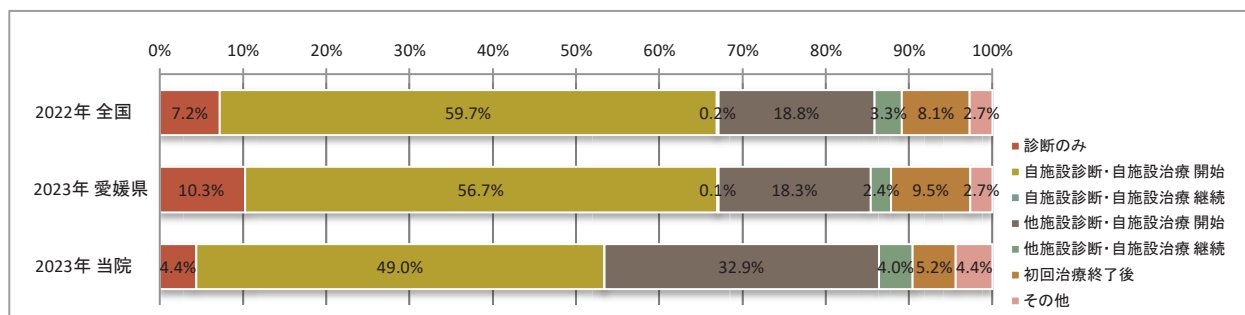


2. 症例区分

2-1. 症例区分（症例区分80を含む）

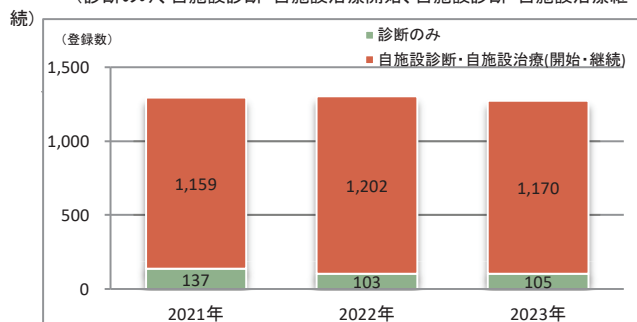
診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	137	(5.8%)	103	(4.4%)	105	(4.4%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,159	(49.4%)	1,197	(51.3%)	1,169	(49.0%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	(4～6)	--	(1～3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	722	(30.8%)	719	(30.8%)	786	(32.9%)
他施設診断・自施設治療 継続	103	(4.4%)	77	(3.3%)	96	(4.0%)
初回治療終了後	135	(5.8%)	135	(5.8%)	125	(5.2%)
その他	91	(3.9%)	98	(4.2%)	104	(4.4%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較（症例区分80を含む）



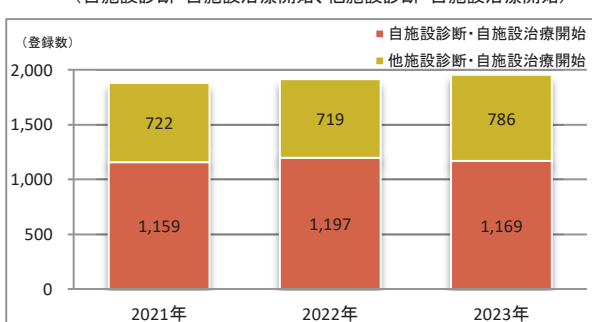
2-3. 自施設でがんを診断した症例の年次推移

（診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続）



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

（自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始）



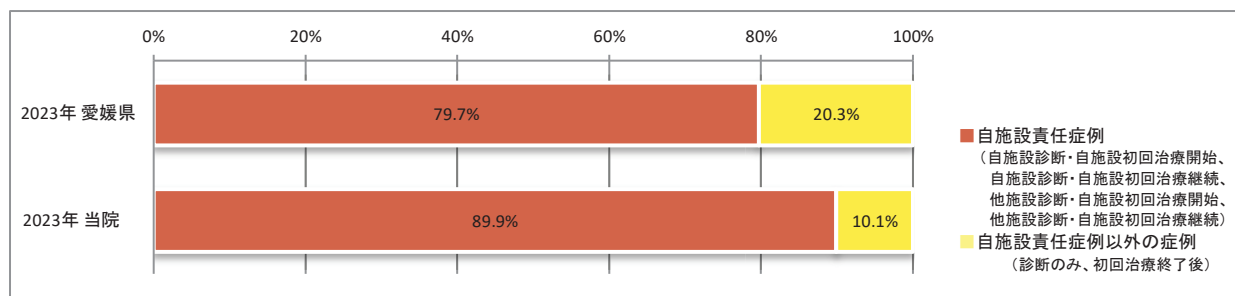
2-5. 2023年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス（症例区分80を含む）

診断施設 治療施設	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
	自施設で初回治療せず	自施設で初回治療開始
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 105	<その他> 75
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 1,169	<他施設診断・自施設治療開始> 786
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1～3)	<他施設診断・自施設治療継続> 96
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 153
その他	<その他> (1～3)	<その他> 0

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 「他施設診断・自施設治療開始」「自施設責任症例」の割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

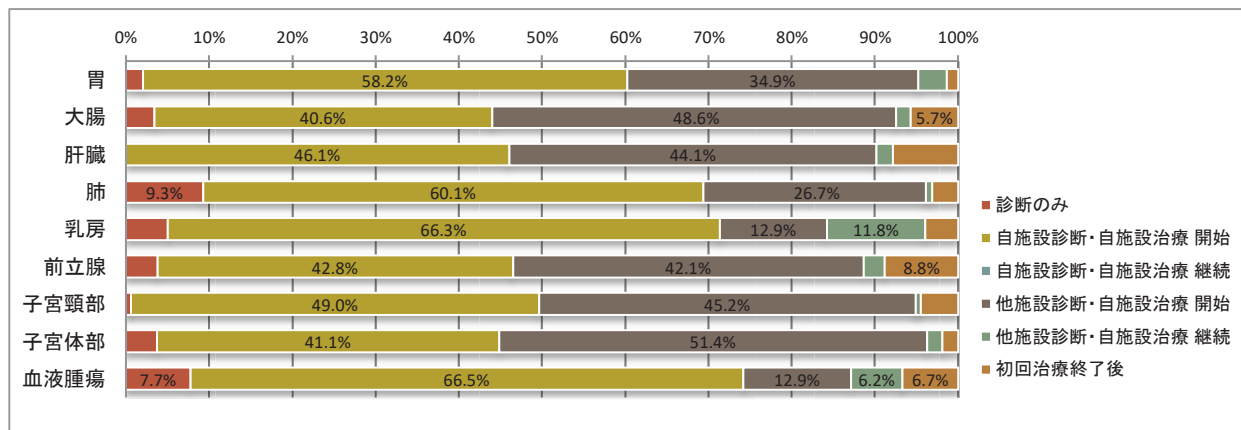


2-7. 症例区分 部位別

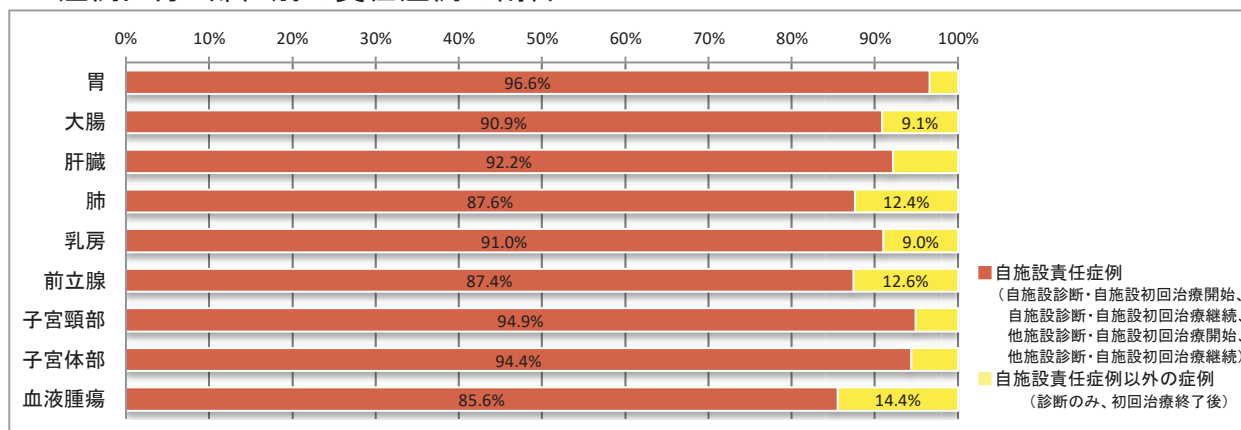
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(1~3) --	(4~6) --	0 --	24 (9.3%)	(7~9) --
自施設診断・自施設治療 開始	85 (58.2%)	71 (40.6%)	47 (46.1%)	155 (60.1%)	118 (66.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	51 (34.9%)	85 (48.6%)	45 (44.1%)	69 (26.7%)	23 (12.9%)
他施設診断・自施設治療 継続	(4~6) --	(1~3) --	(1~3) --	(1~3) --	21 (11.8%)
初回治療終了後	(1~3) --	10 (5.7%)	(7~9) --	(7~9) --	(7~9) --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(4~6) --	(1~3) --	(4~6) --	15 (7.7%)
自施設診断・自施設治療 開始	68 (42.8%)	77 (49.0%)	44 (41.1%)	129 (66.5%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	67 (42.1%)	71 (45.2%)	55 (51.4%)	25 (12.9%)
他施設診断・自施設治療 継続	(4~6) --	(1~3) --	(1~3) --	12 (6.2%)
初回治療終了後	14 (8.8%)	(7~9) --	(1~3) --	13 (6.7%)

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

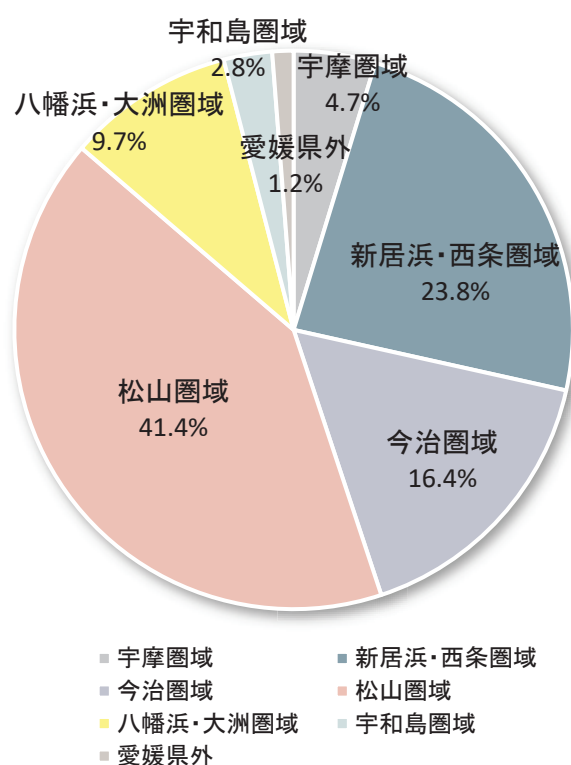
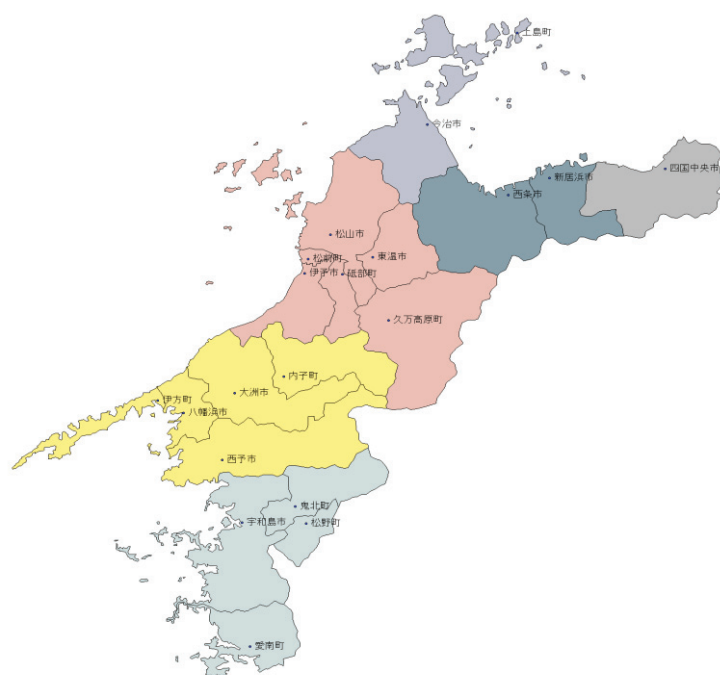
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	108	(4.7%)	四国中央市		108
新居浜・西条圏域	542	(23.8%)	新居浜市		239
			西条市		303
今治圏域	375	(16.4%)	今治市		374
			越智郡	(上島町)	(1～3)
松山圏域	944	(41.4%)	松山市		639
			伊予市		32
			東温市		184
			上浮穴郡	(久万高原町)	(7～9)
			伊予郡	(松前町、砥部町)	82
八幡浜・大洲圏域	221	(9.7%)	八幡浜市		62
			大洲市		75
			西予市		39
			喜多郡	(内子町)	25
			西宇和郡	(伊方町)	20
宇和島圏域	64	(2.8%)	宇和島市		44
			北宇和郡	(松野町、鬼北町)	(4～6)
			南宇和郡	(愛南町)	14
愛媛県外	28	(1.2%)	高知県		(7～9)
			香川県		10
			徳島県		(4～6)
			その他		(4～6)
合計(全登録数)					2,282

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

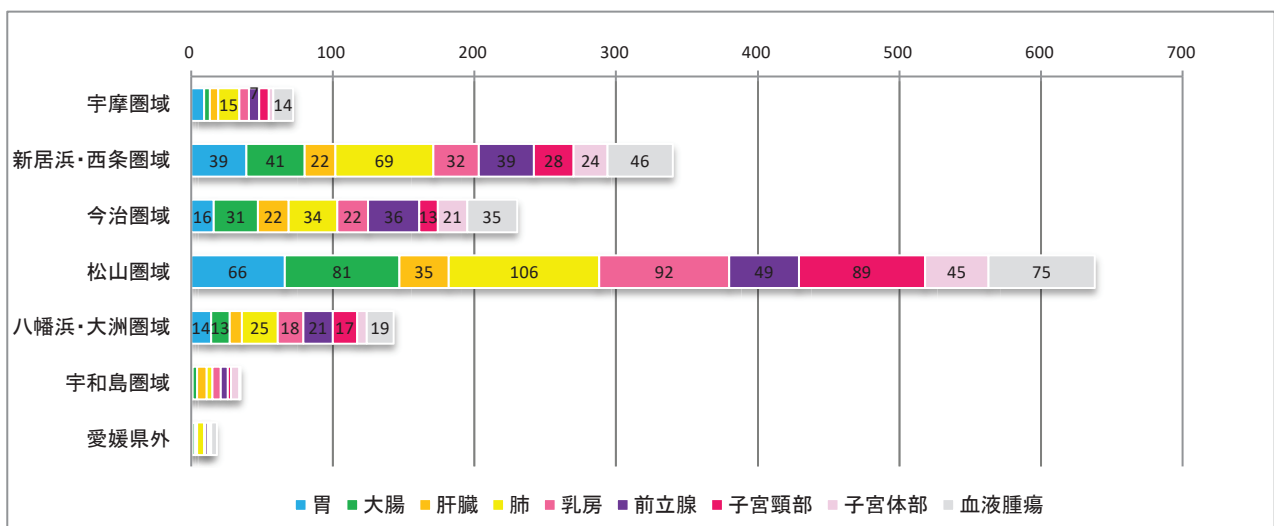
51.1%



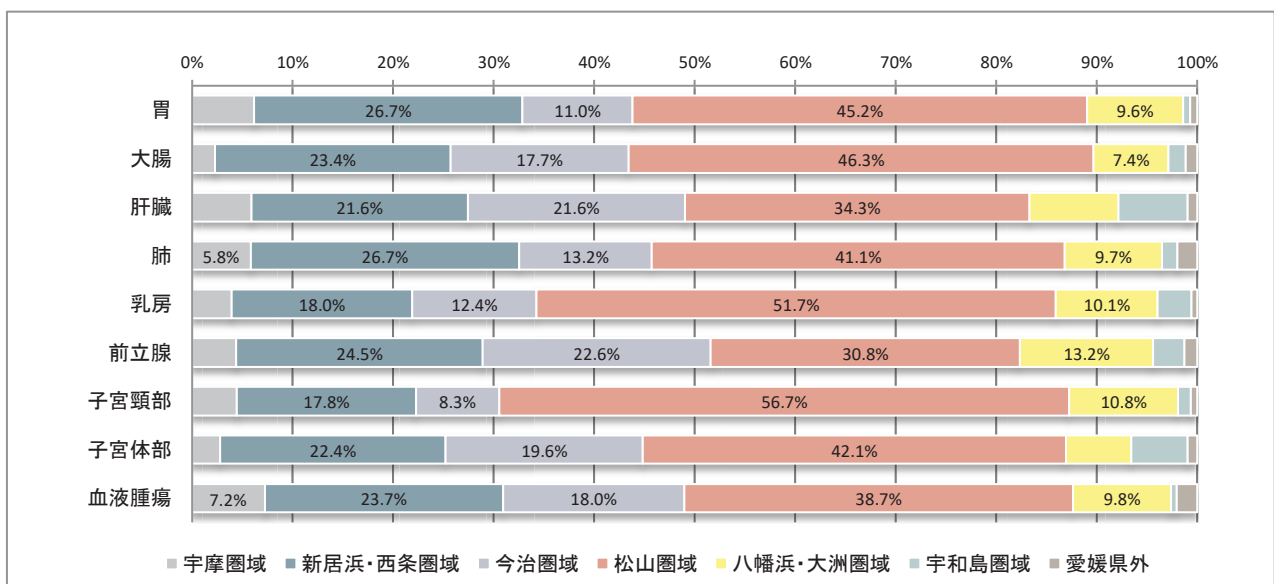
*説明ポイント④ 担当医療圏を中心に県内全域から受診がある。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃 件数	大腸 件数	肝臓 件数	肺 件数	乳房 件数	前立腺 件数	子宮頸部 件数	子宮体部 件数	血液腫瘍 件数
宇摩圏域	(7~9)	(4~6)	(4~6)	15	(7~9)	(7~9)	(7~9)	(1~3)	14
新居浜・西条圏域	39	41	22	69	32	39	28	24	46
今治圏域	16	31	22	34	22	36	13	21	35
松山圏域	66	81	35	106	92	49	89	45	75
八幡浜・大洲圏域	14	13	(7~9)	25	18	21	17	(7~9)	19
宇和島圏域	(1~3)	(1~3)	(7~9)	(4~6)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)
愛媛県外	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)
部位別 合 計	146	175	102	258	178	159	157	107	194
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	54.8%	53.7%	43.1%	50.8%	61.8%	44.0%	67.5%	48.6%	48.5%



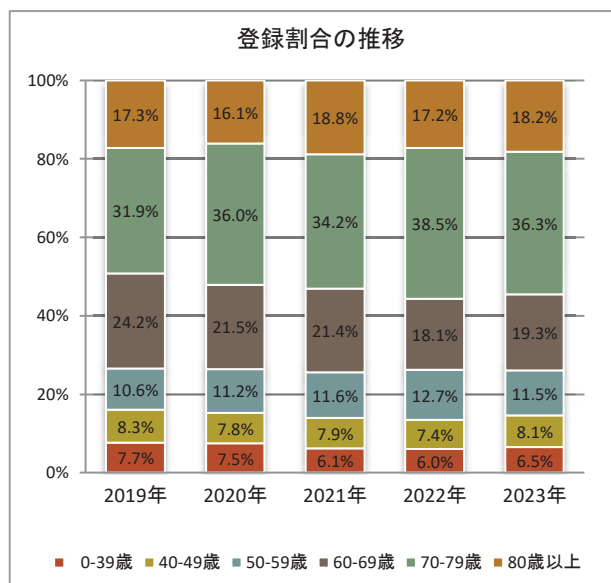
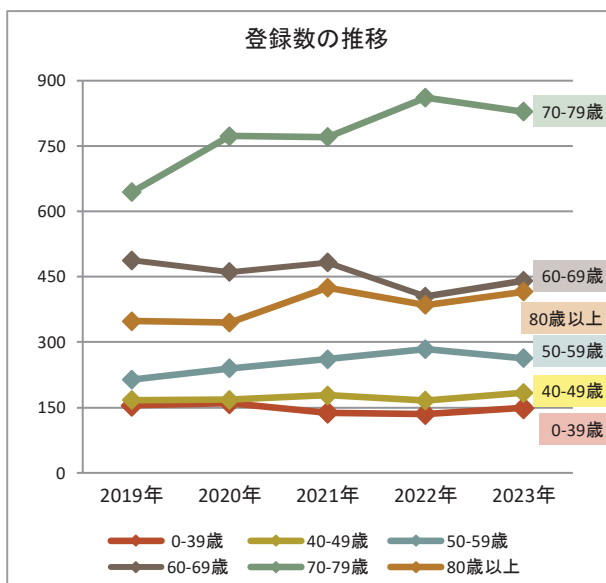
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



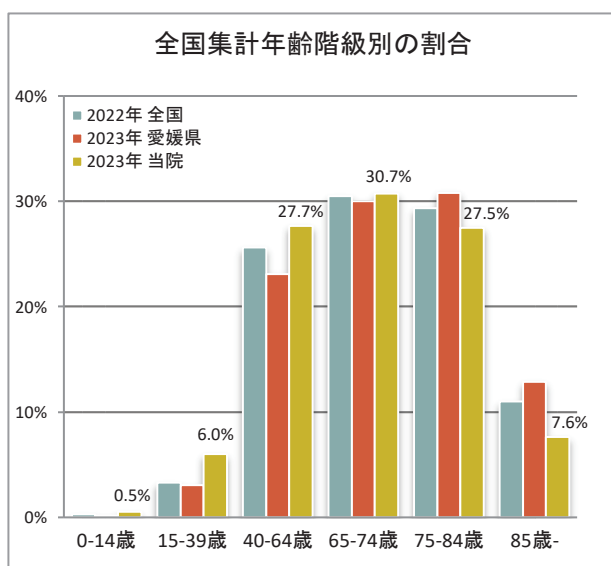
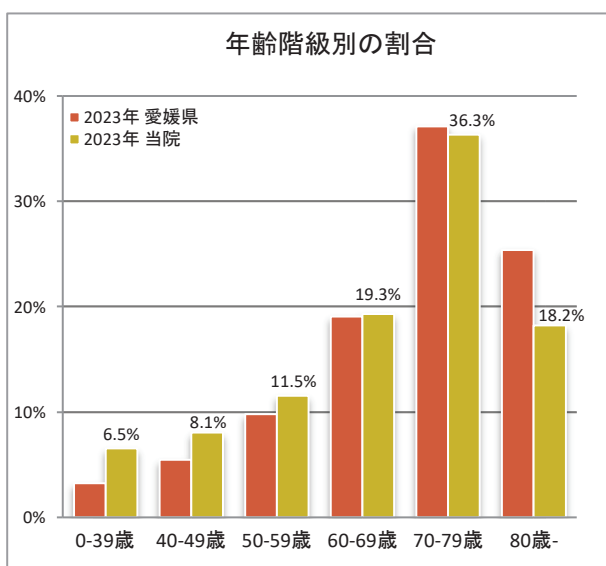
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	155	(7.7%)	160	(7.5%)	138	(6.1%)	135	(6.0%)	149	(6.5%)
40-49歳	167	(8.3%)	168	(7.8%)	178	(7.9%)	166	(7.4%)	184	(8.1%)
50-59歳	214	(10.6%)	240	(11.2%)	261	(11.6%)	284	(12.7%)	263	(11.5%)
60-69歳	488	(24.2%)	461	(21.5%)	483	(21.4%)	405	(18.1%)	441	(19.3%)
70-79歳	644	(31.9%)	773	(36.0%)	771	(34.2%)	861	(38.5%)	829	(36.3%)
80歳-	348	(17.3%)	345	(16.1%)	425	(18.8%)	385	(17.2%)	416	(18.2%)



4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

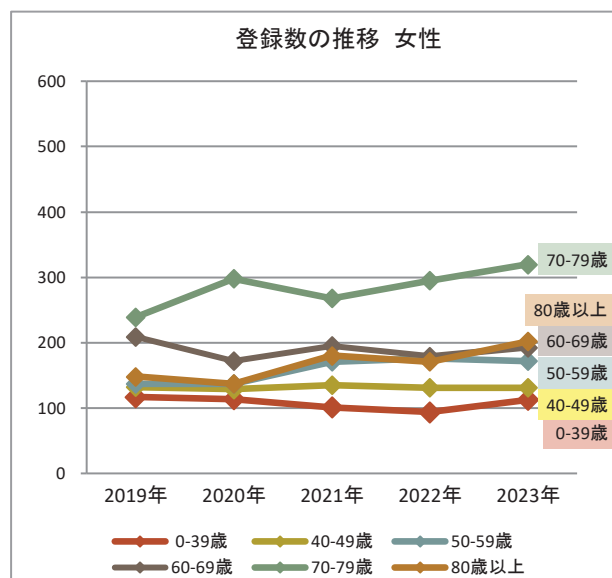
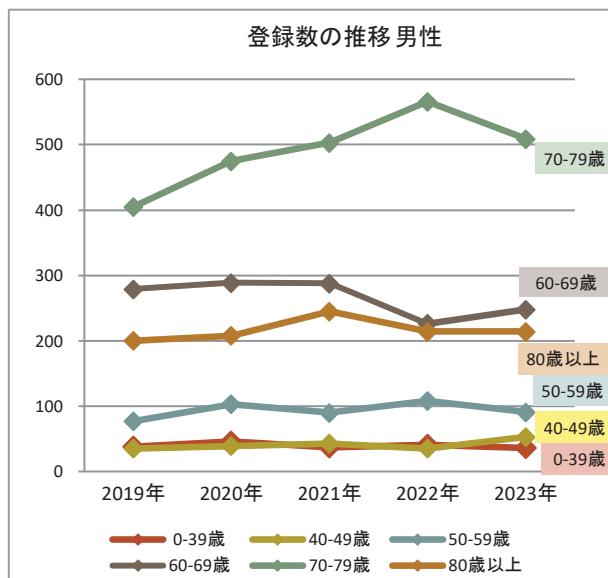


*説明ポイント⑤ 愛媛県全体・全国値との比較では、若年層の割合が高い。

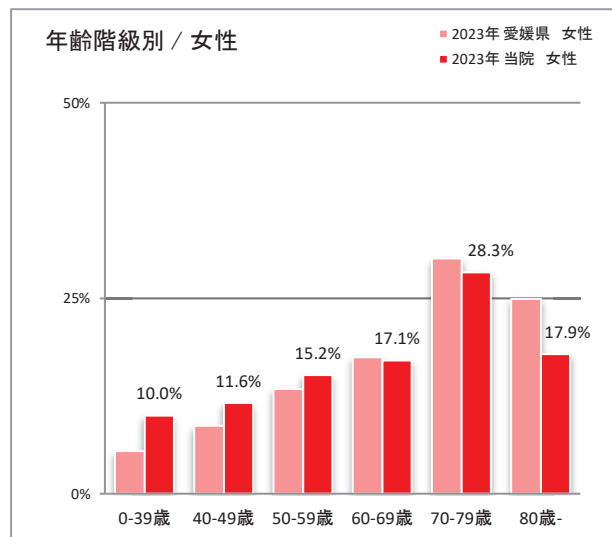
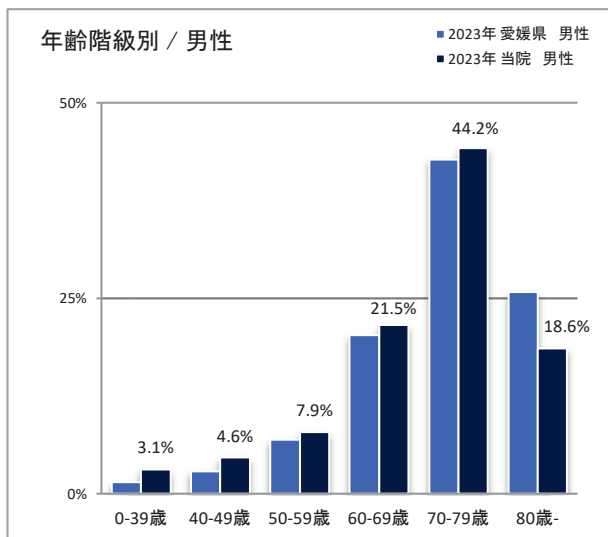
*説明ポイント⑥ 年齢階級別登録数の年次推移は、男性では70歳代が減少し、女性は40歳代・50歳代を除いて増加した。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
男性	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	38	(3.7%)	46	(4.0%)	37	(3.1%)	41	(3.4%)	36	(3.1%)
40-49歳	35	(3.4%)	39	(3.4%)	43	(3.6%)	35	(2.9%)	53	(4.6%)
50-59歳	77	(7.4%)	103	(8.9%)	90	(7.5%)	108	(9.1%)	91	(7.9%)
60-69歳	279	(27.0%)	289	(24.9%)	288	(23.9%)	226	(19.0%)	248	(21.5%)
70-79歳	405	(39.2%)	475	(40.9%)	503	(41.7%)	566	(47.6%)	509	(44.2%)
80歳-	200	(19.3%)	208	(17.9%)	245	(20.3%)	214	(18.0%)	214	(18.6%)
女性	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	117	(11.9%)	114	(11.6%)	101	(9.6%)	94	(9.0%)	113	(10.0%)
40-49歳	132	(13.4%)	129	(13.1%)	135	(12.9%)	131	(12.5%)	131	(11.6%)
50-59歳	137	(14.0%)	137	(13.9%)	171	(16.3%)	176	(16.8%)	172	(15.2%)
60-69歳	209	(21.3%)	172	(17.4%)	195	(18.6%)	179	(17.1%)	193	(17.1%)
70-79歳	239	(24.3%)	298	(30.2%)	268	(25.5%)	295	(28.2%)	320	(28.3%)
80歳-	148	(15.1%)	137	(13.9%)	180	(17.1%)	171	(16.3%)	202	(17.9%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

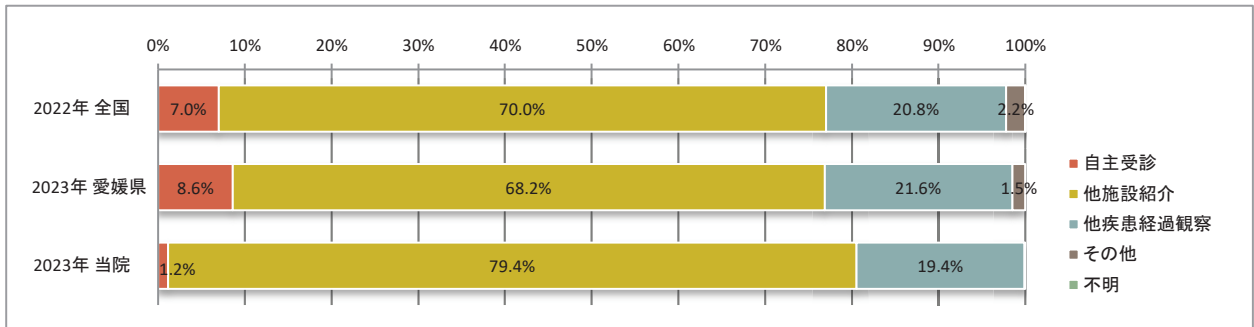


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	42	(1.9%)	29	(1.3%)	27	(1.2%)
他施設紹介	1,833	(81.3%)	1,780	(79.6%)	1,811	(79.4%)
他疾患経過観察	381	(16.9%)	425	(19.0%)	442	(19.4%)
その他	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--

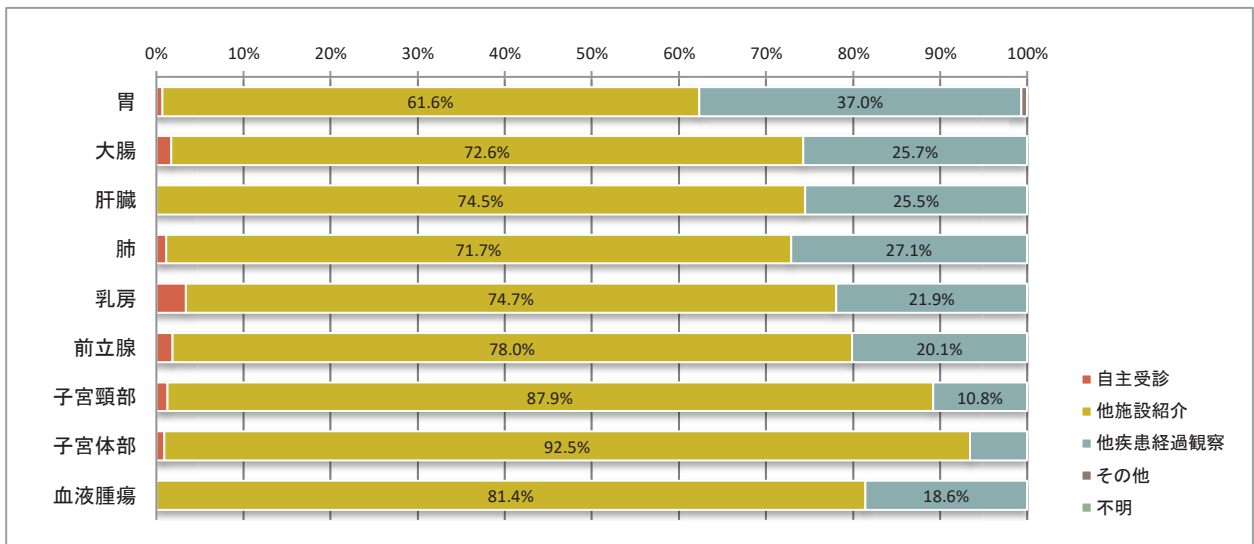
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--
他施設紹介	90	(61.6%)	127	(72.6%)	76	(74.5%)	185	(71.7%)	133	(74.7%)
他疾患経過観察	54	(37.0%)	45	(25.7%)	26	(25.5%)	70	(27.1%)	39	(21.9%)
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
他施設紹介	124	(78.0%)	138	(87.9%)	99	(92.5%)	158	(81.4%)
他疾患経過観察	32	(20.1%)	17	(10.8%)	(7~9)	--	36	(18.6%)
その他	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



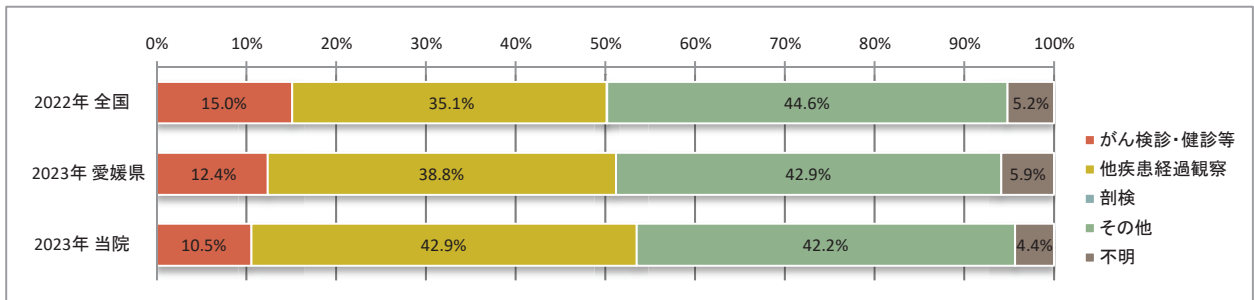
*説明ポイント⑦ 「他施設紹介」の登録件数が増加、占める割合が高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	248	(11.0%)	202	(9.0%)	240	(10.5%)
他疾患経過観察	907	(40.2%)	956	(42.8%)	980	(42.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	997	(44.2%)	986	(44.1%)	962	(42.2%)
不明	104	(4.6%)	92	(4.1%)	100	(4.4%)

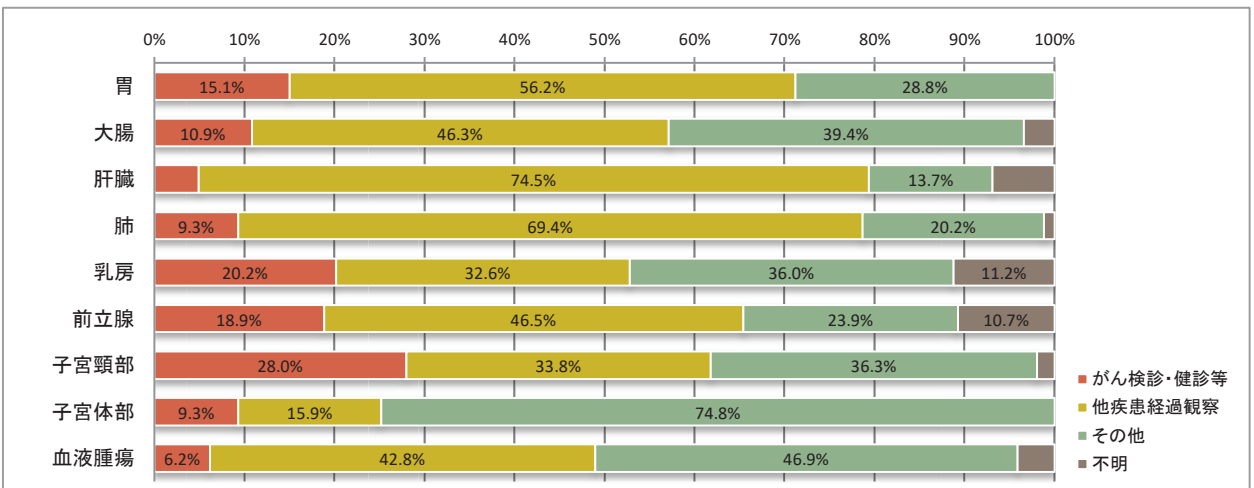
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	22	(15.1%)	19	(10.9%)	(4~6)	--	24	(9.3%)	36	(20.2%)
他疾患経過観察	82	(56.2%)	81	(46.3%)	76	(74.5%)	179	(69.4%)	58	(32.6%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	42	(28.8%)	69	(39.4%)	14	(13.7%)	52	(20.2%)	64	(36.0%)
不明	0	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	20	(11.2%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	30	(18.9%)	44	(28.0%)	10	(9.3%)	12	(6.2%)
他疾患経過観察	74	(46.5%)	53	(33.8%)	17	(15.9%)	83	(42.8%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	38	(23.9%)	57	(36.3%)	80	(74.8%)	91	(46.9%)
不明	17	(10.7%)	(1~3)	--	0	--	(7~9)	--

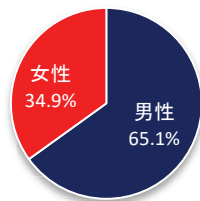


*説明ポイント⑧ 「がん検診・健康診断・人間ドック」、「他疾患経過観察」での登録件数が増加した。

7-1. 部位別: 胃

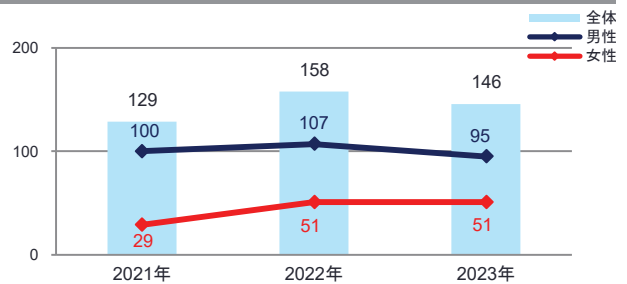
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	146
男性	95
女性	51

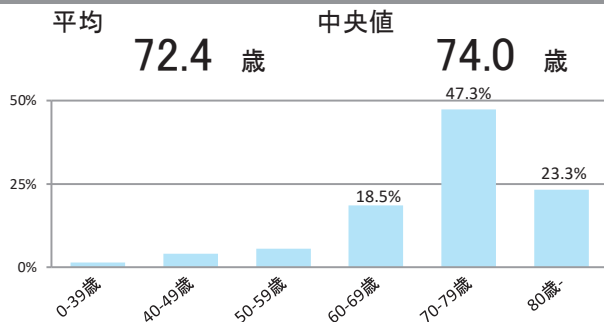


当院全登録数に占める胃がんの割合 **6.4%**

2. 登録数の年次推移

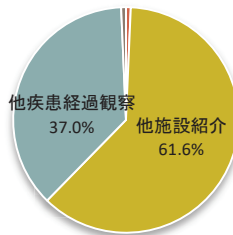


3. 年齢

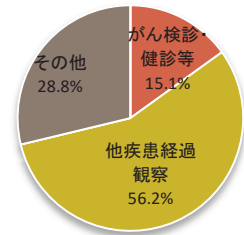


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

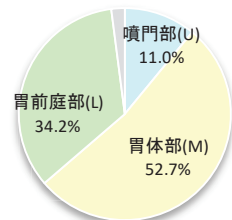


発見経緯

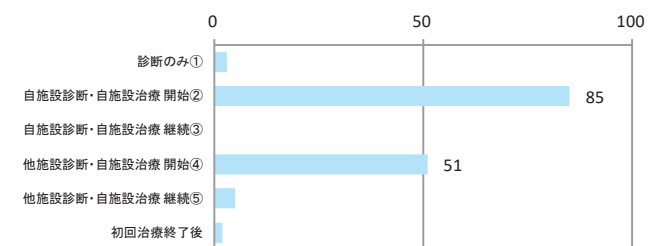


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	14	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	77	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	49	C16.9	胃NOS	(1~3)
C16.4	幽門	(1~3)			



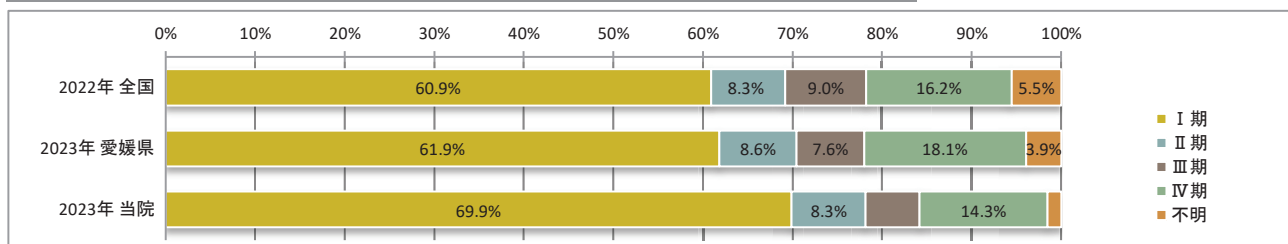
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	141	96.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	88	60.3%

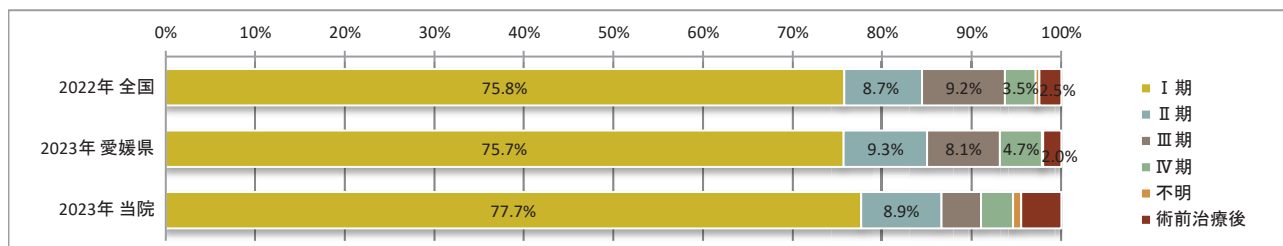
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		93	11	(7~9)	19	(1~3)	133
割合		69.9%	8.3%	--	14.3%	--	



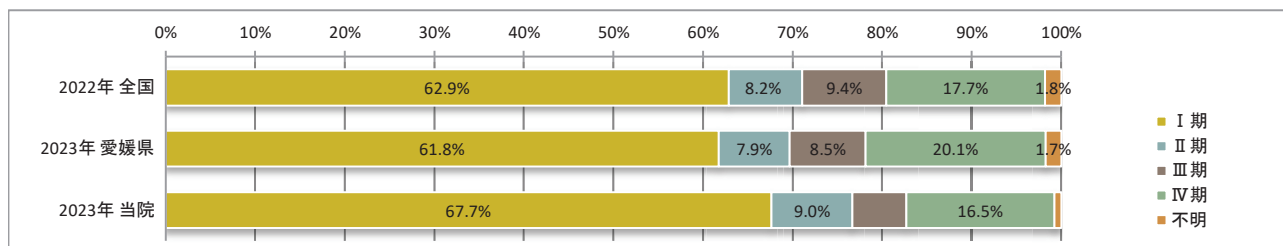
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		87	10	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(4~6)
割合		77.7%	8.9%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	(1~3)	0		112
割合	--	--	--	--	--	--	



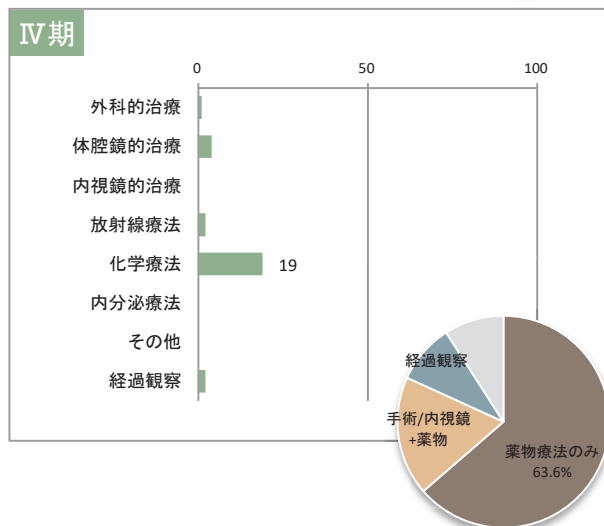
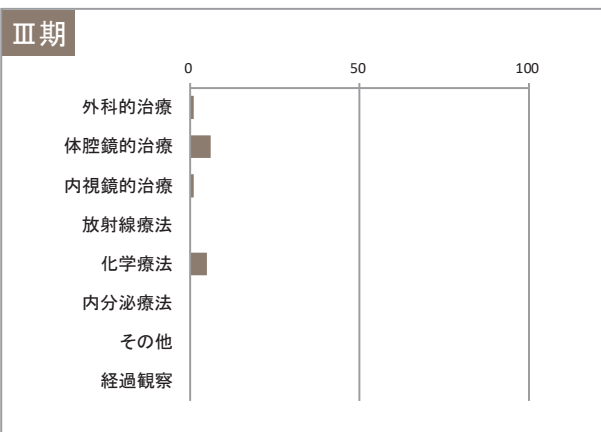
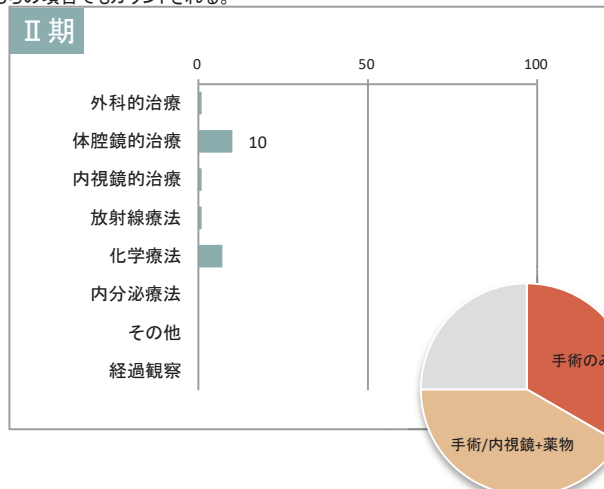
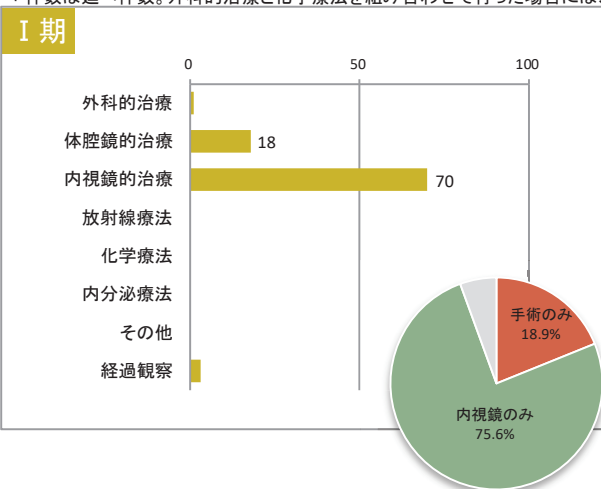
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		90	12	(7～9)	22	(1～3)	133
割合		67.7%	9.0%	--	16.5%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

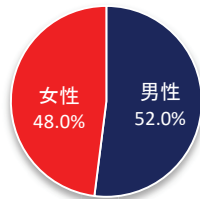
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別:大腸

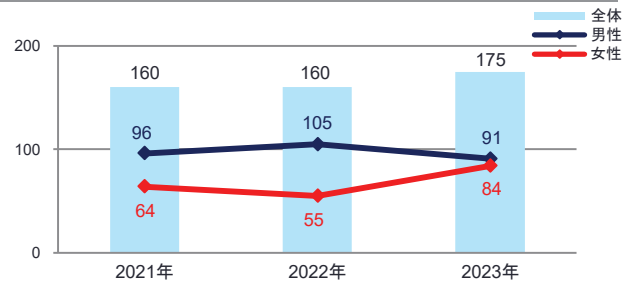
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	175
男性	91
女性	84

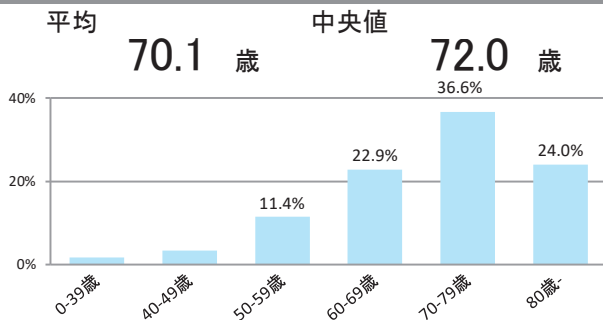


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **7.7%**

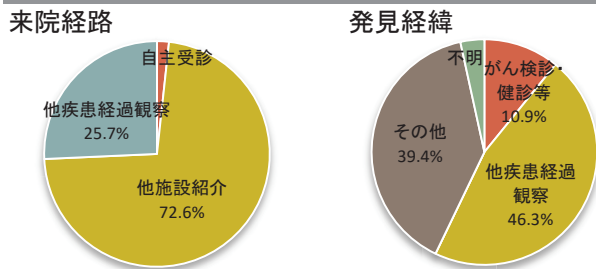
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

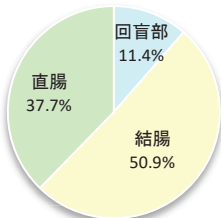


4. 来院経路と発見経緯

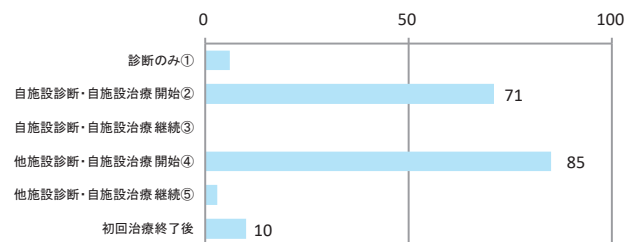


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	12	C19.9	直腸S状結腸	27
C18.1	虫垂	(7~9)	C20.9	直腸	39
C18.2	上行結腸	23			
C18.3	右結腸曲	(1~3)			
C18.4	横行結腸	16			
C18.5	左結腸曲	(1~3)			
C18.6	下行結腸	14			
C18.7	S状結腸	30			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			



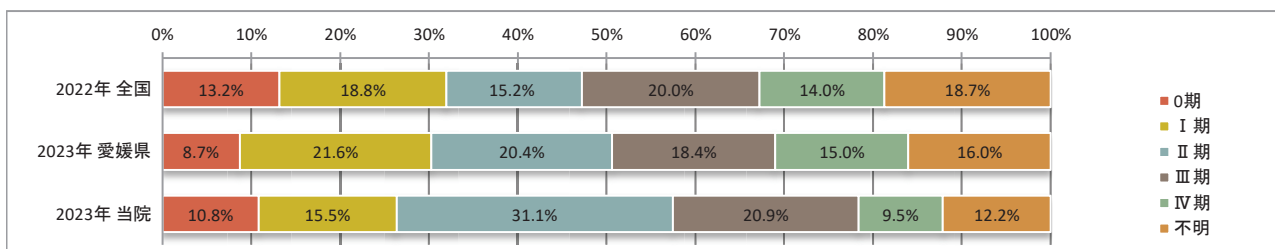
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	159	90.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	77	44.0%

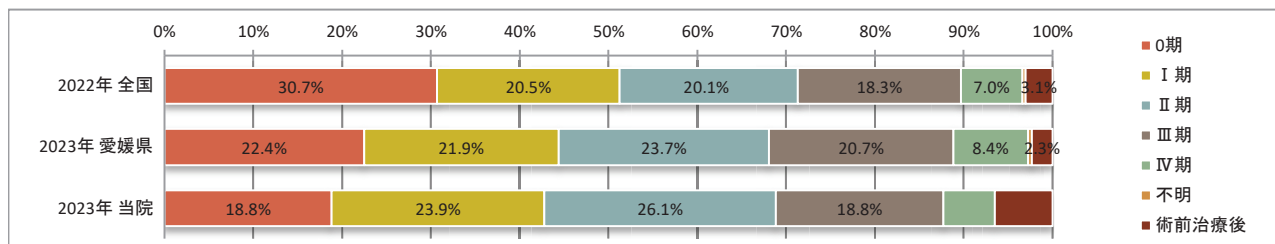
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	16	23	46	31	14	18	148
割合	10.8%	15.5%	31.1%	20.9%	9.5%	12.2%	



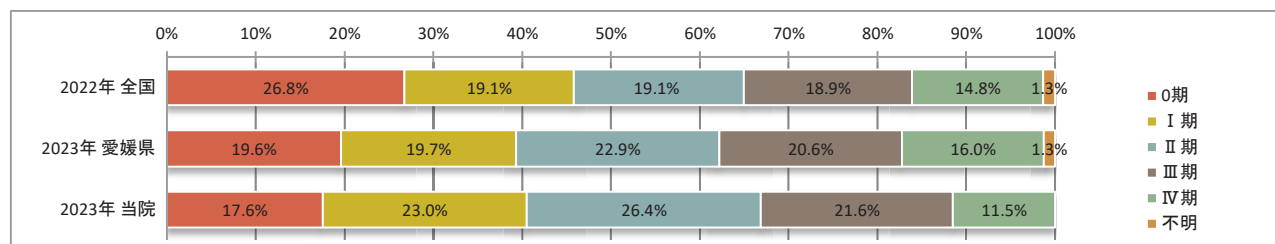
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	26	33	36	26	(7~9)	0	(7~9)
割合	18.8%	23.9%	26.1%	18.8%	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	138
割合	--	--	--	--	--	--	



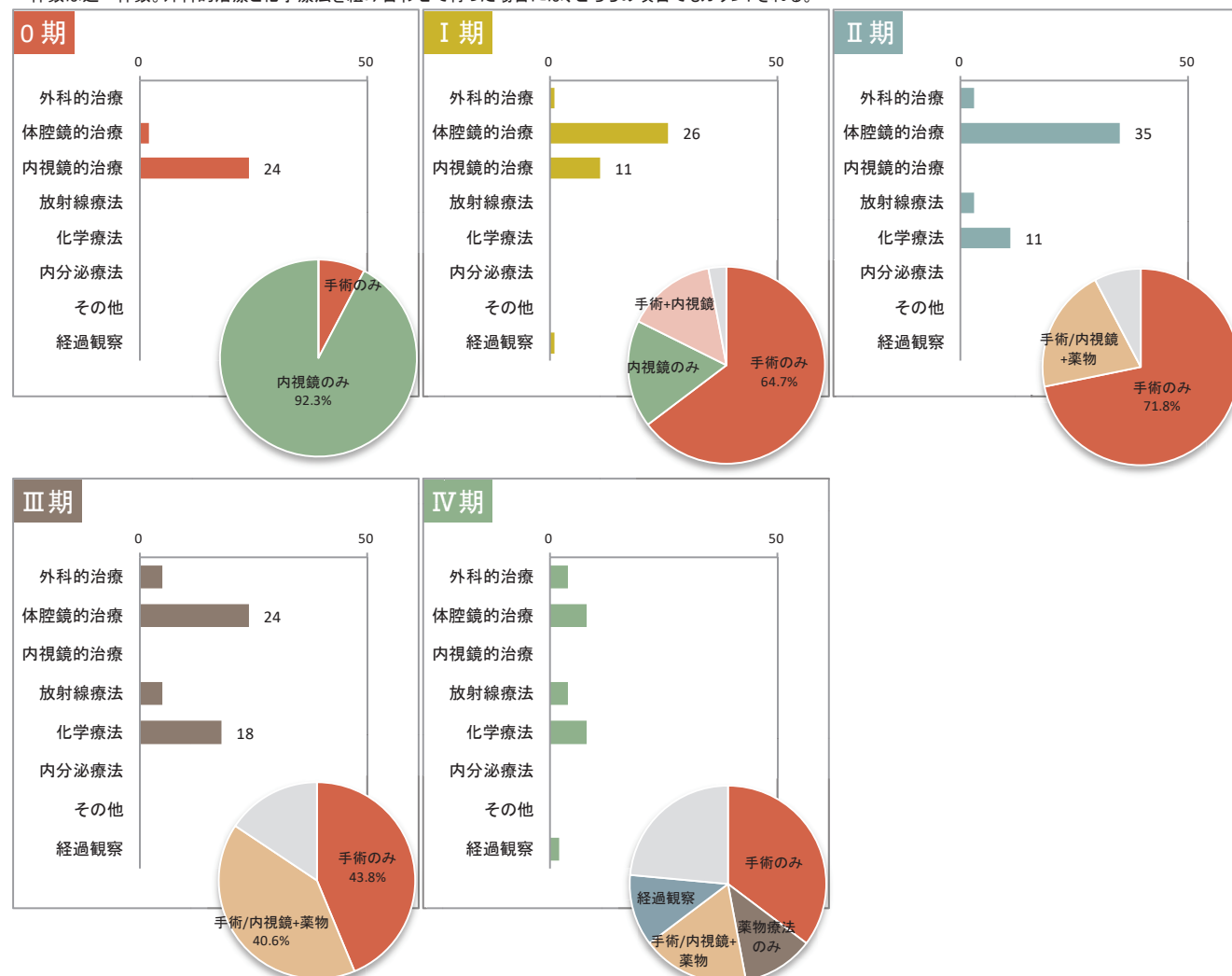
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	26	34	39	32	17	0	148
割合	17.6%	23.0%	26.4%	21.6%	11.5%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

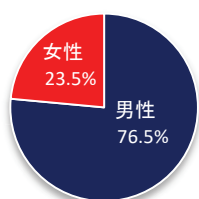
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

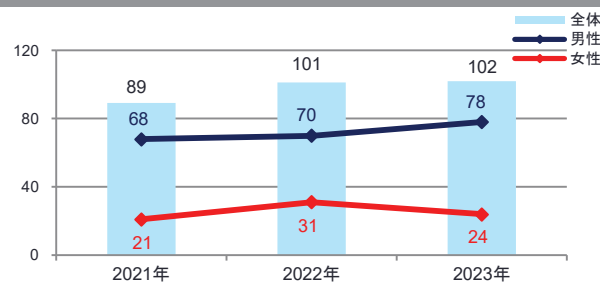
1. 登録数と男女割合

	登録数
全体	102
男性	78
女性	24

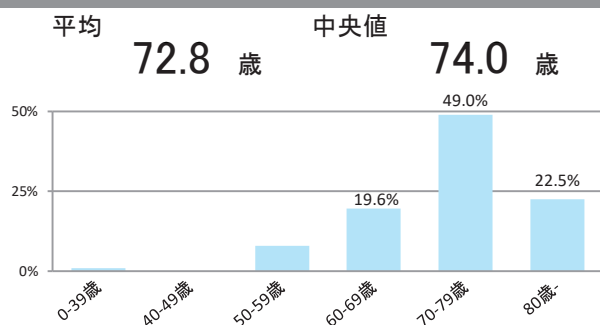


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **4.5%**

2. 登録数の年次推移

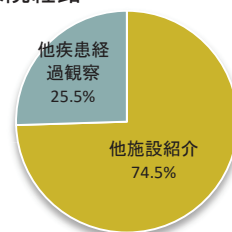


3. 年齢

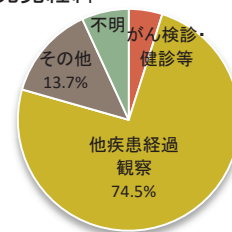


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



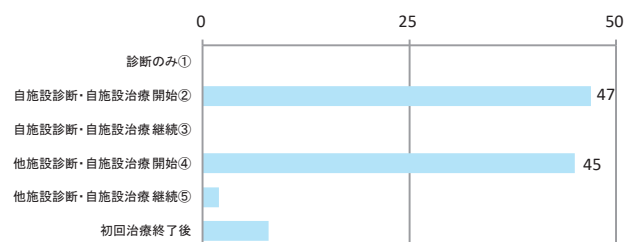
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	82
C221	肝内胆管	20

6. 症例区分



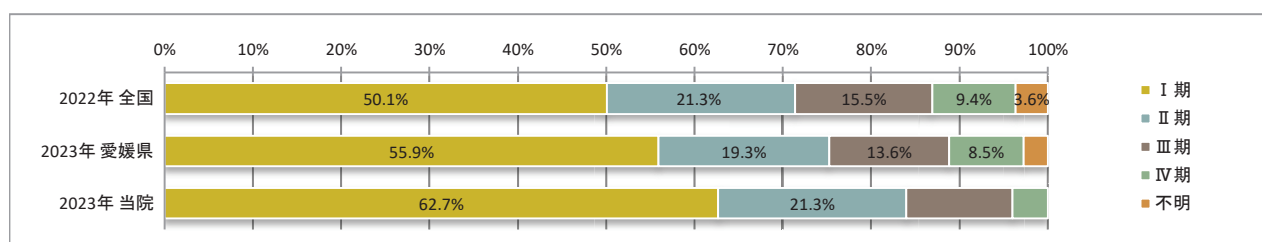
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	82
C221	肝内胆管癌	20

	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	94	92.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	47	46.1%

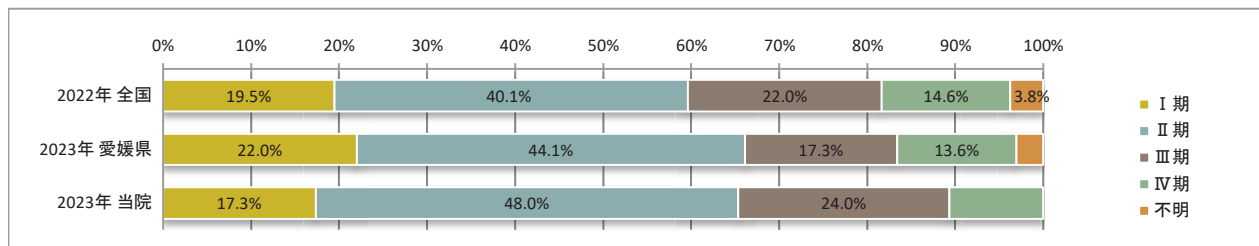
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		47	16	(7~9)	(1~3)	0	75
割合		62.7%	21.3%	--	--	--	



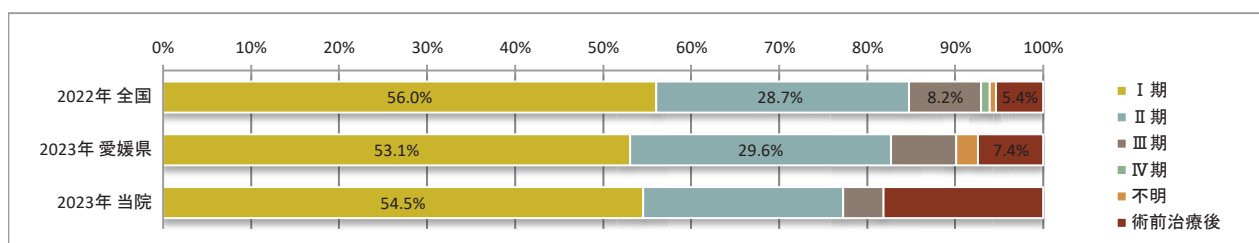
9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	13	36	18	(7~9)	0	75
割合	17.3%	48.0%	24.0%	--	--	



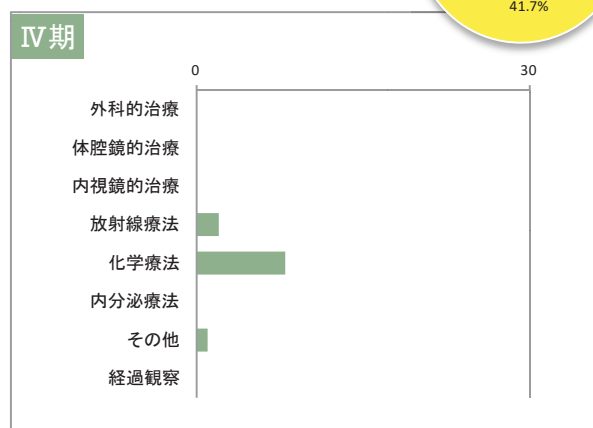
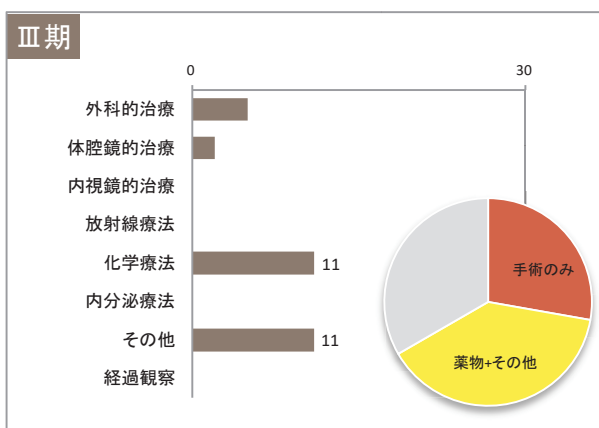
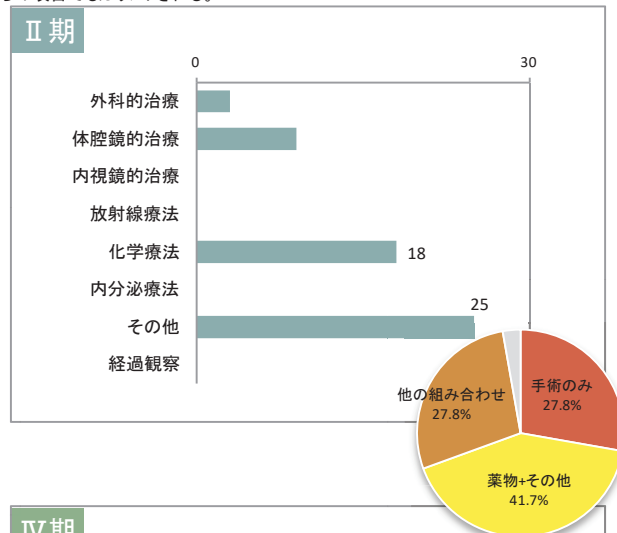
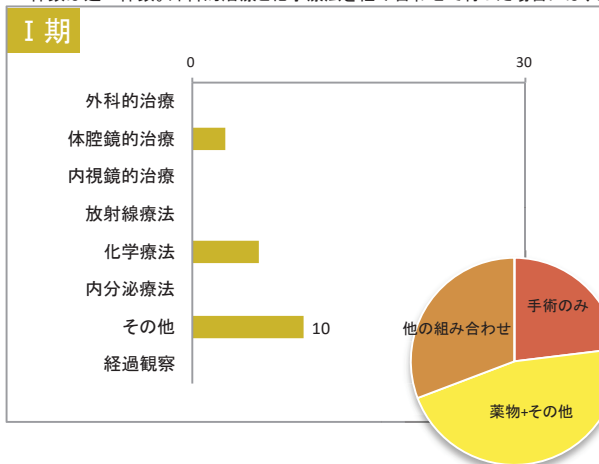
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	12	(4～6)	(1～3)	0	0	(4～6)
割合	54.5%	—	—	—	—	—
	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	22
割合	—	—	—	—	—	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

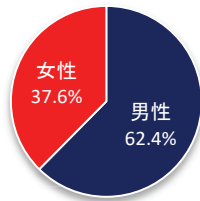
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別: 肺

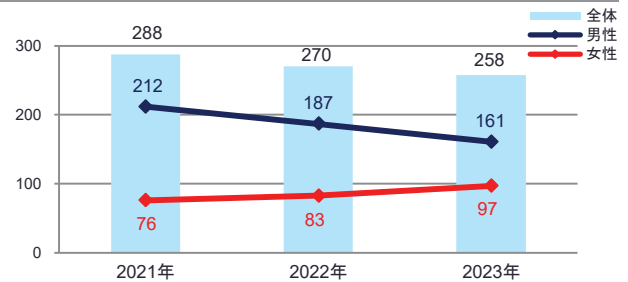
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	258
男性	161
女性	97

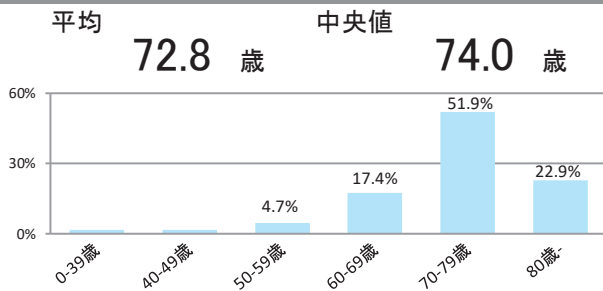


当院全登録数に占める肺がんの割合 **11.3%**

2. 登録数の年次推移

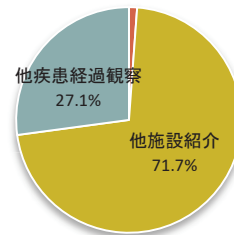


3. 年齢

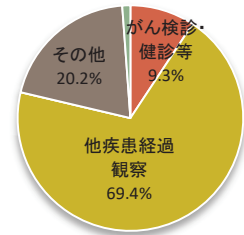


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

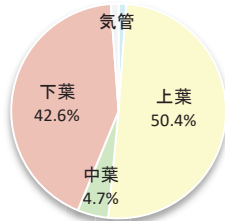


発見経緯

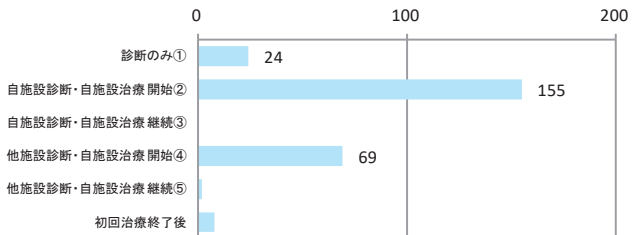


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(1~3)
C341	上葉・肺尖部	130
C342	中葉	12
C343	下葉	110
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	226	87.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	179	69.4%

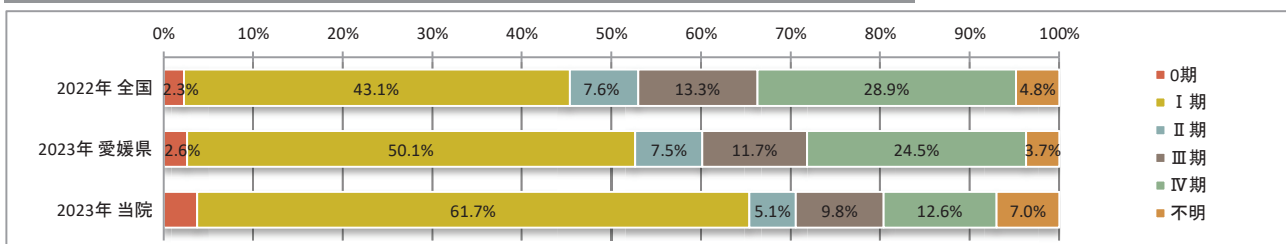
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	240
小細胞癌	17

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録

< 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

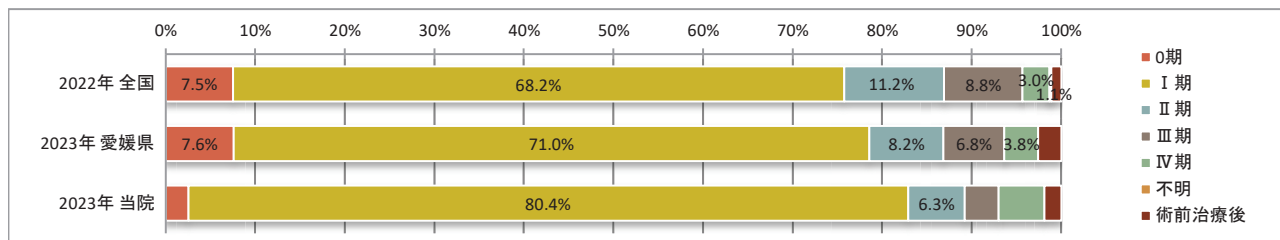
2023年	0期	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	(7~9)	132	11	21	27	15	214
割合	--	61.7%	5.1%	9.8%	12.6%	7.0%	



9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録

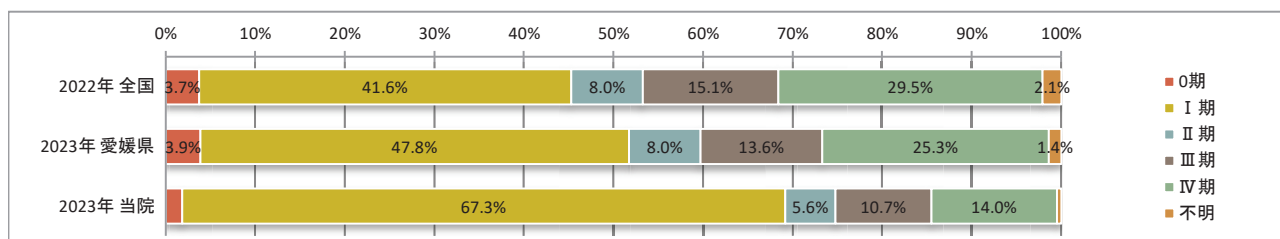
< 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2023年	0期	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	(4~6)	127	10	(4~6)	(7~9)	0	(1~3)
割合	--	80.4%	6.3%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	158
割合	--	--	--	--	--	--	



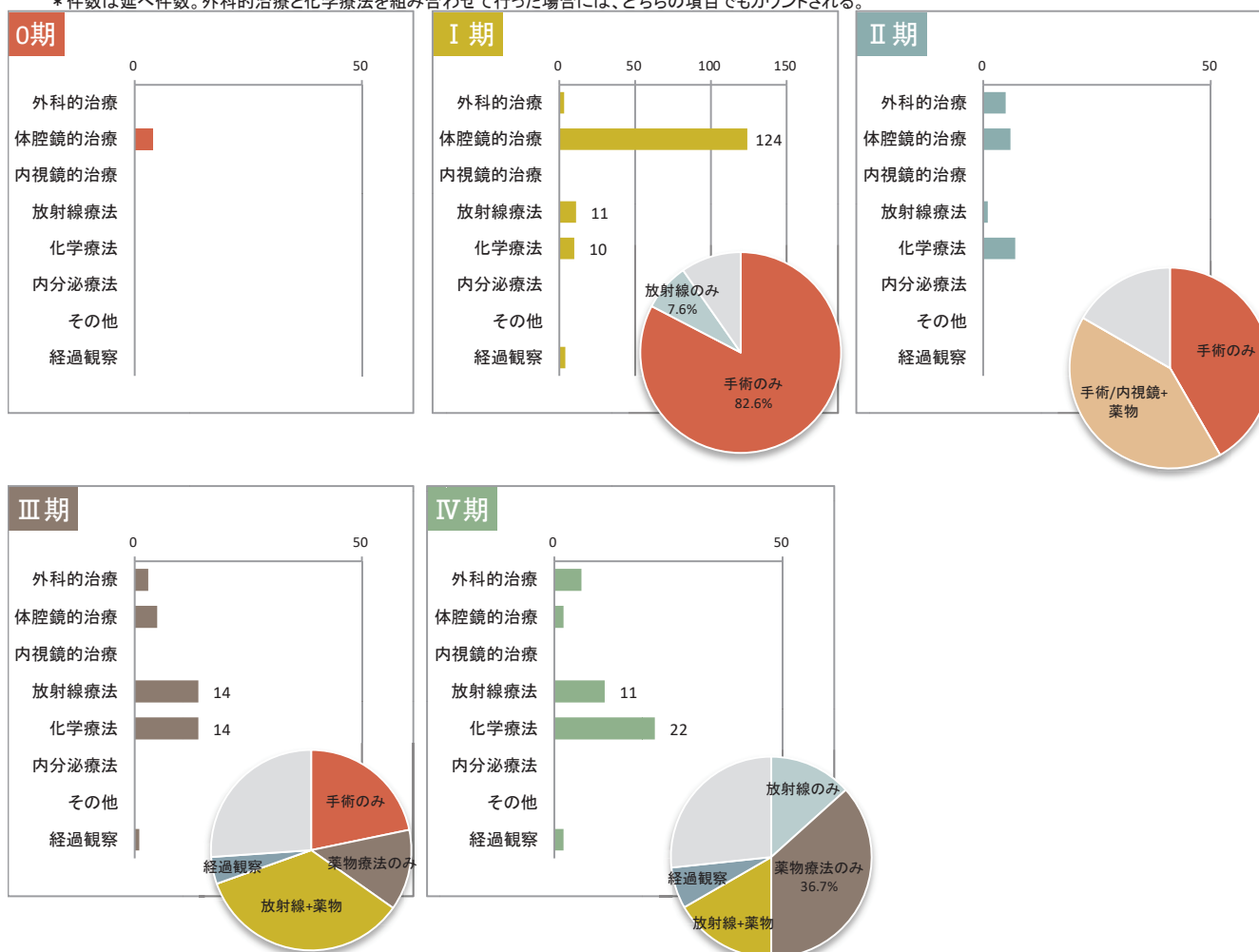
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4～6)	144	12	23	30	(1～3)	214
割合	--	67.3%	5.6%	10.7%	14.0%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

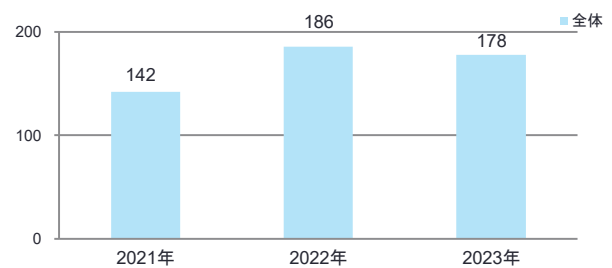
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	178
男性	(1~3)
女性	175

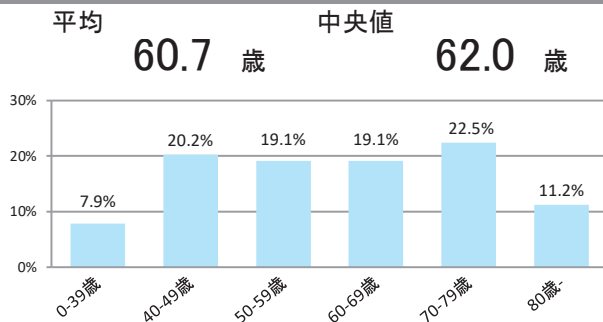


当院全登録数に占める乳がんの割合 **7.8%**

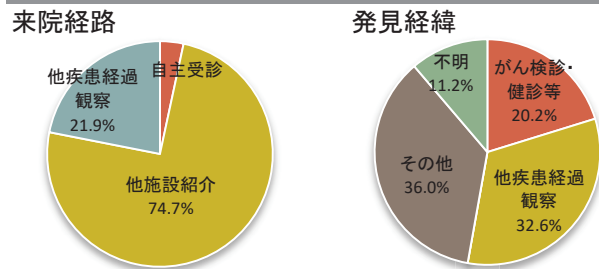
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

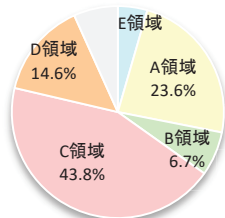


4. 来院経路と発見経緯

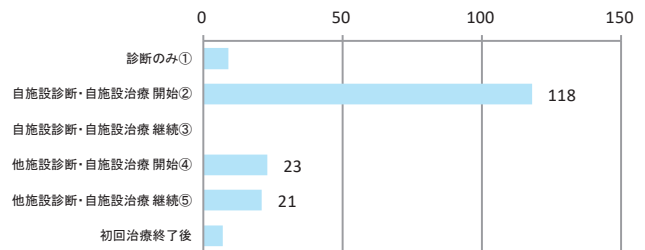


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域 (7~9)	
C502	A領域	42
C503	B領域	12
C504	C領域	78
C505	D領域	26
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	12



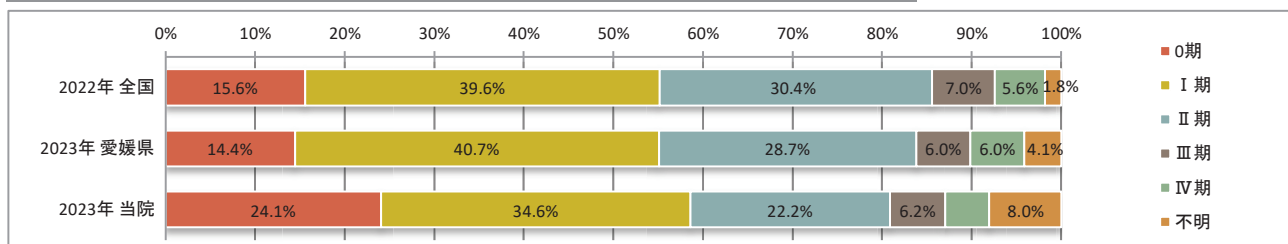
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	162	91.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	127	71.3%

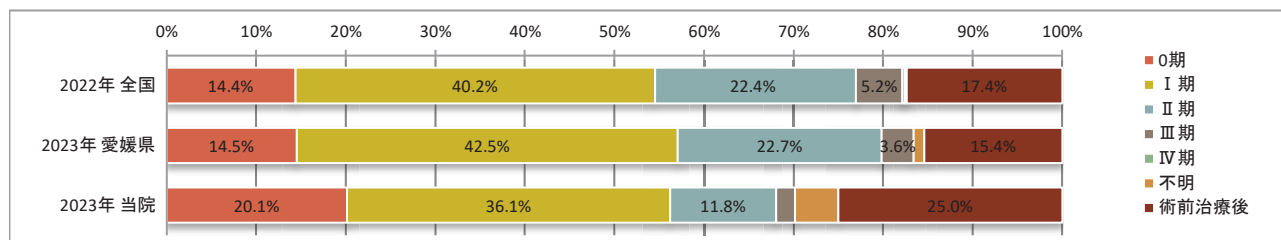
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	39	56	36	10	(7~9)	13	162
割合	24.1%	34.6%	22.2%	6.2%	--	8.0%	



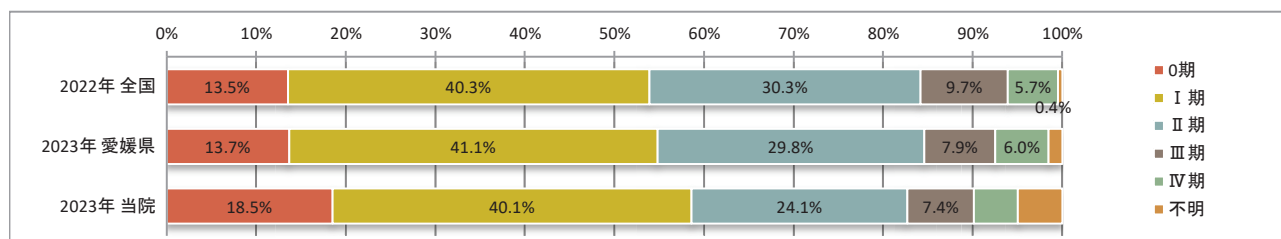
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	29	46	14	(1~3)	0	0	36
割合	20.1%	31.9%	9.7%	--	--	--	25.0%
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	(4~6)	(1~3)	0	0	(7~9)	144
割合	--	--	--	--	--	--	



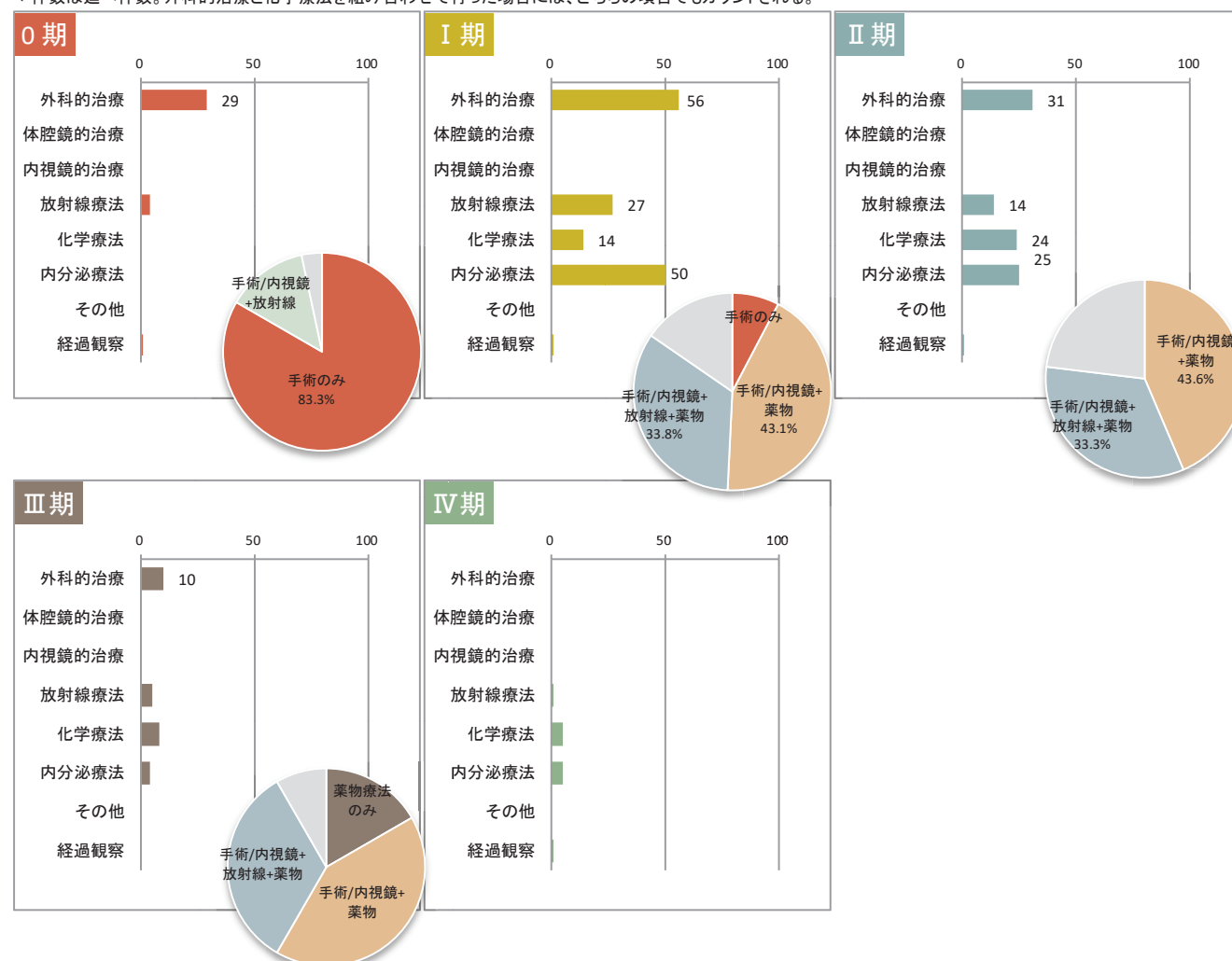
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	30	65	39	12	(7～9)	(7～9)	162
割合	18.5%	40.1%	24.1%	7.4%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



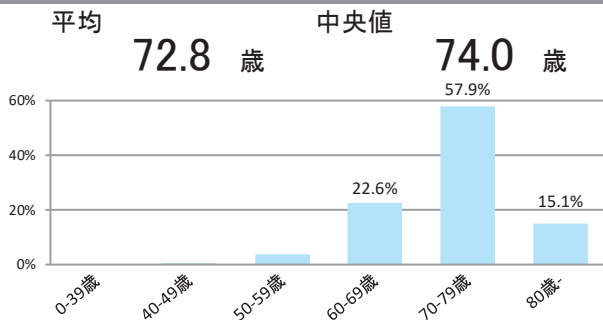
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

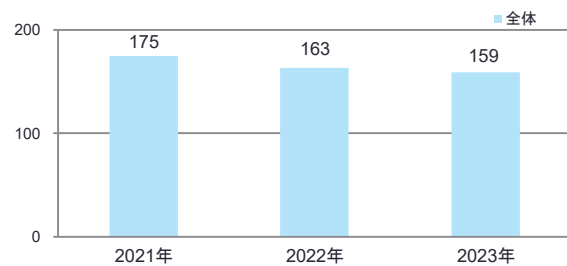
登録数	
全体	159

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **7.0%**

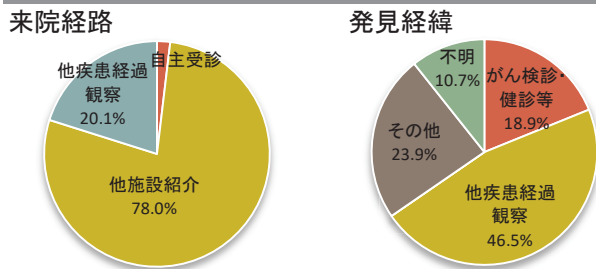
3. 年齢



2. 登録数の年次推移



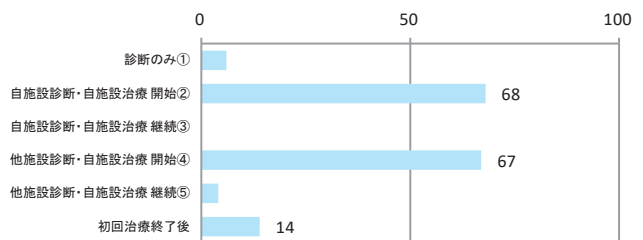
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	159

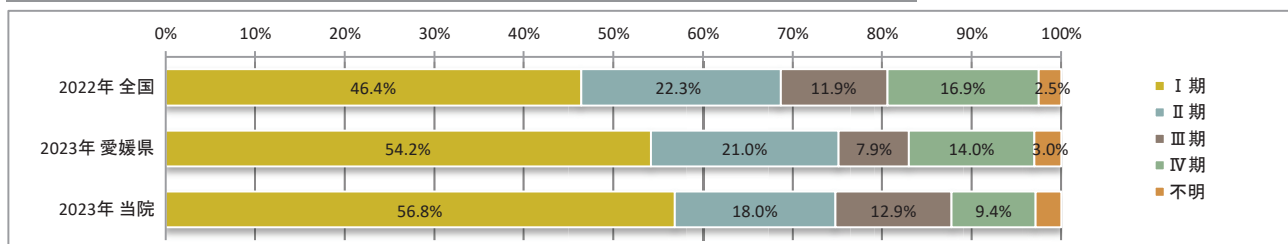
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	139	87.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	74	46.5%

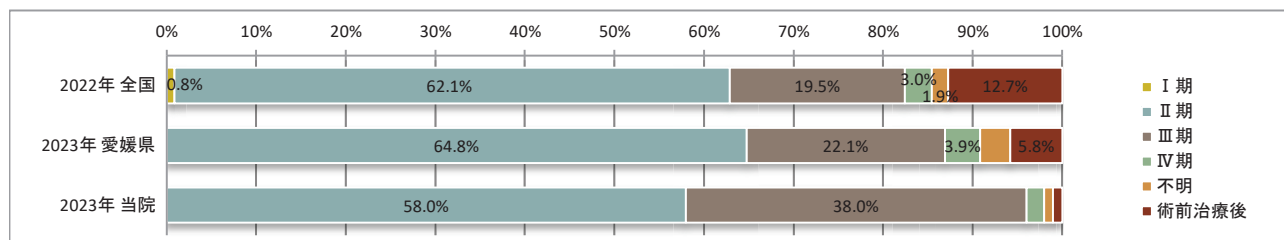
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	79	25	18	13	(4~6)	139
割合	56.8%	18.0%	12.9%	9.4%	--	



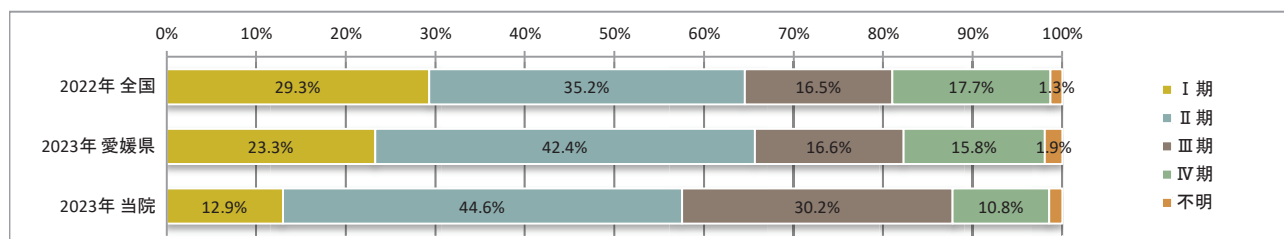
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	0	58	38	(1~3)	(1~3)	(1~3)
割合	--	58.0%	38.0%	--	--	--
	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
件数	0	0	0	0	0	100
割合	--	--	--	--	--	



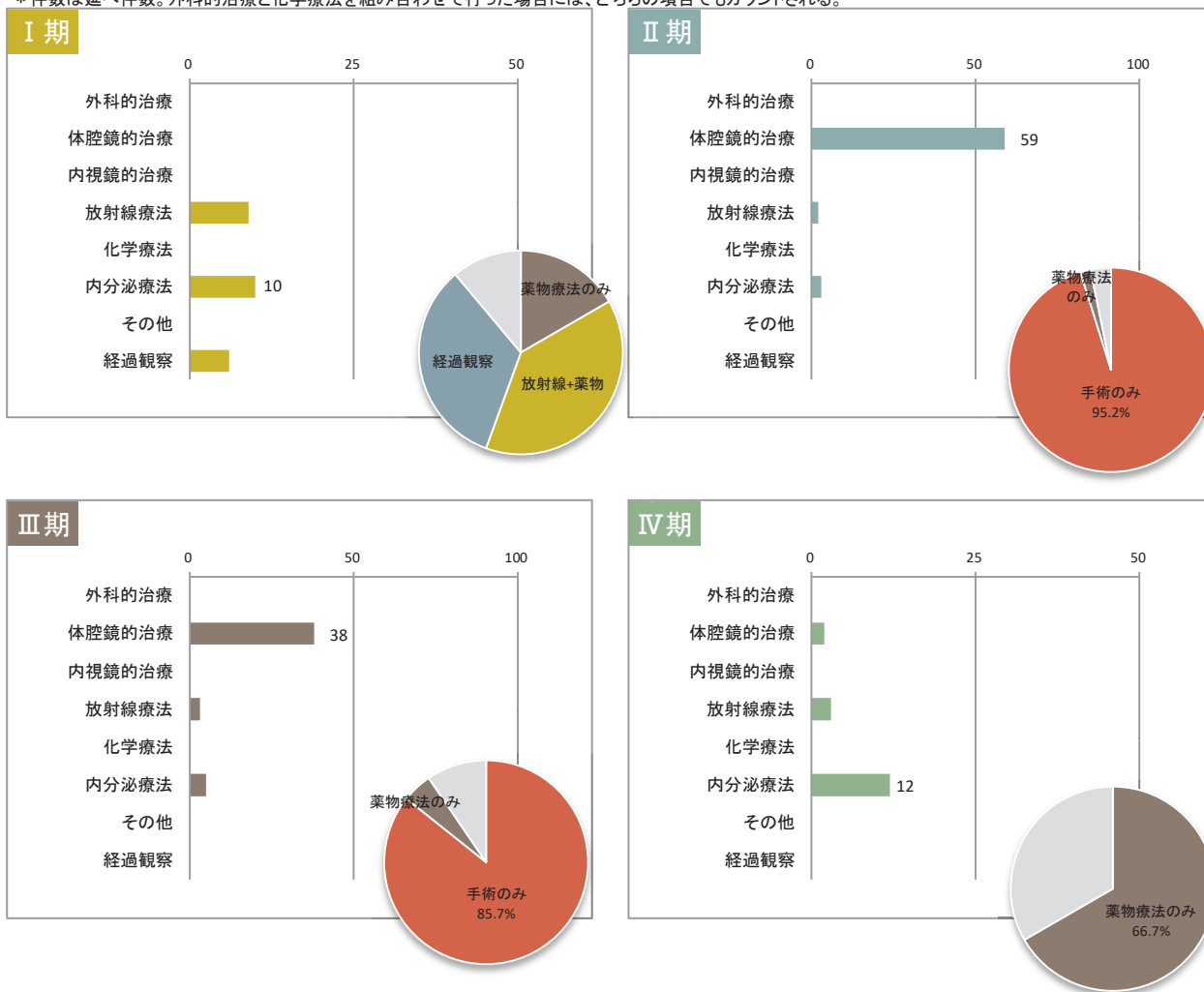
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	18	62	42	15	(1～3)	139
割合	12.9%	44.6%	30.2%	10.8%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



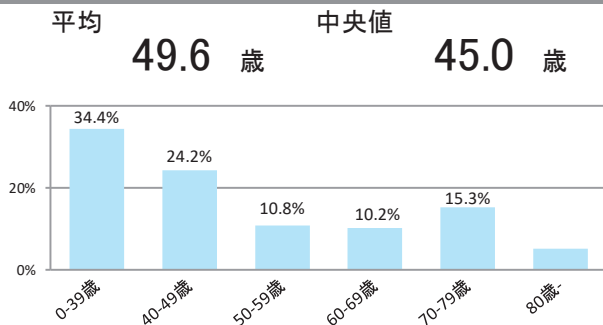
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

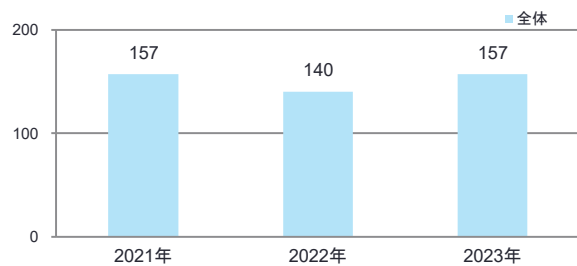
登録数	
全体	157

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **6.9%**

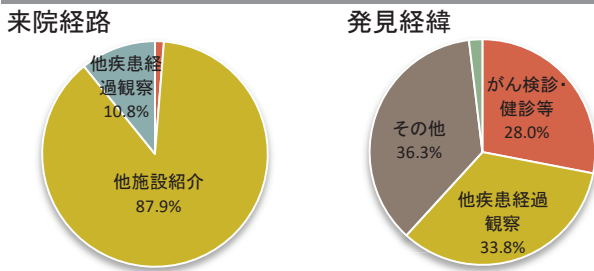
3. 年齢



2. 登録数の年次推移



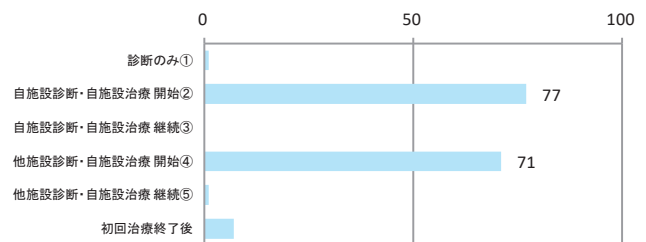
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	157

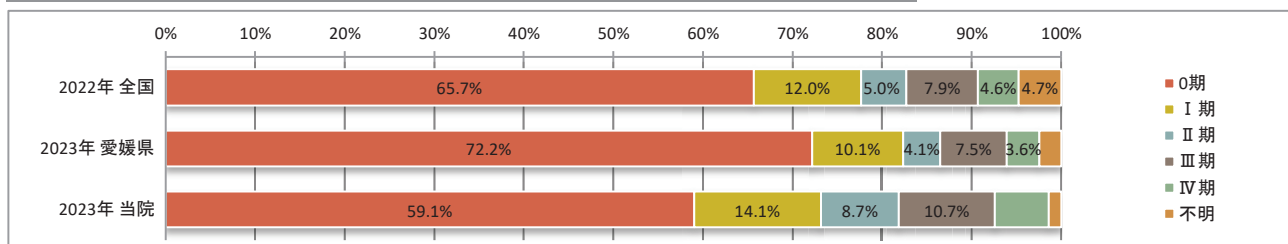
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	149	94.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	78	49.7%

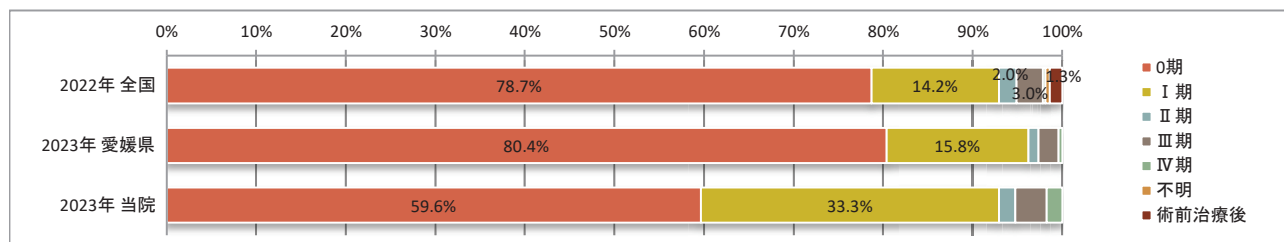
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	88	21	13	16	(7~9)	(1~3)	149
割合	59.1%	14.1%	8.7%	10.7%	--	--	



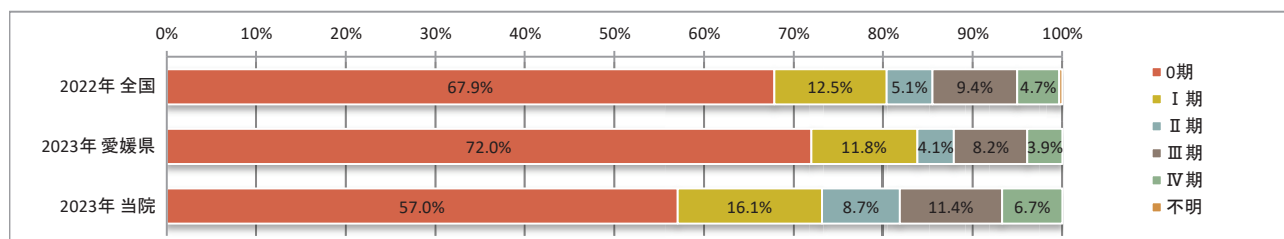
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	34	18	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0
割合	59.6%	31.6%	--	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	(1~3)	0	0	0	0	57
割合	--	--	--	--	--	--	



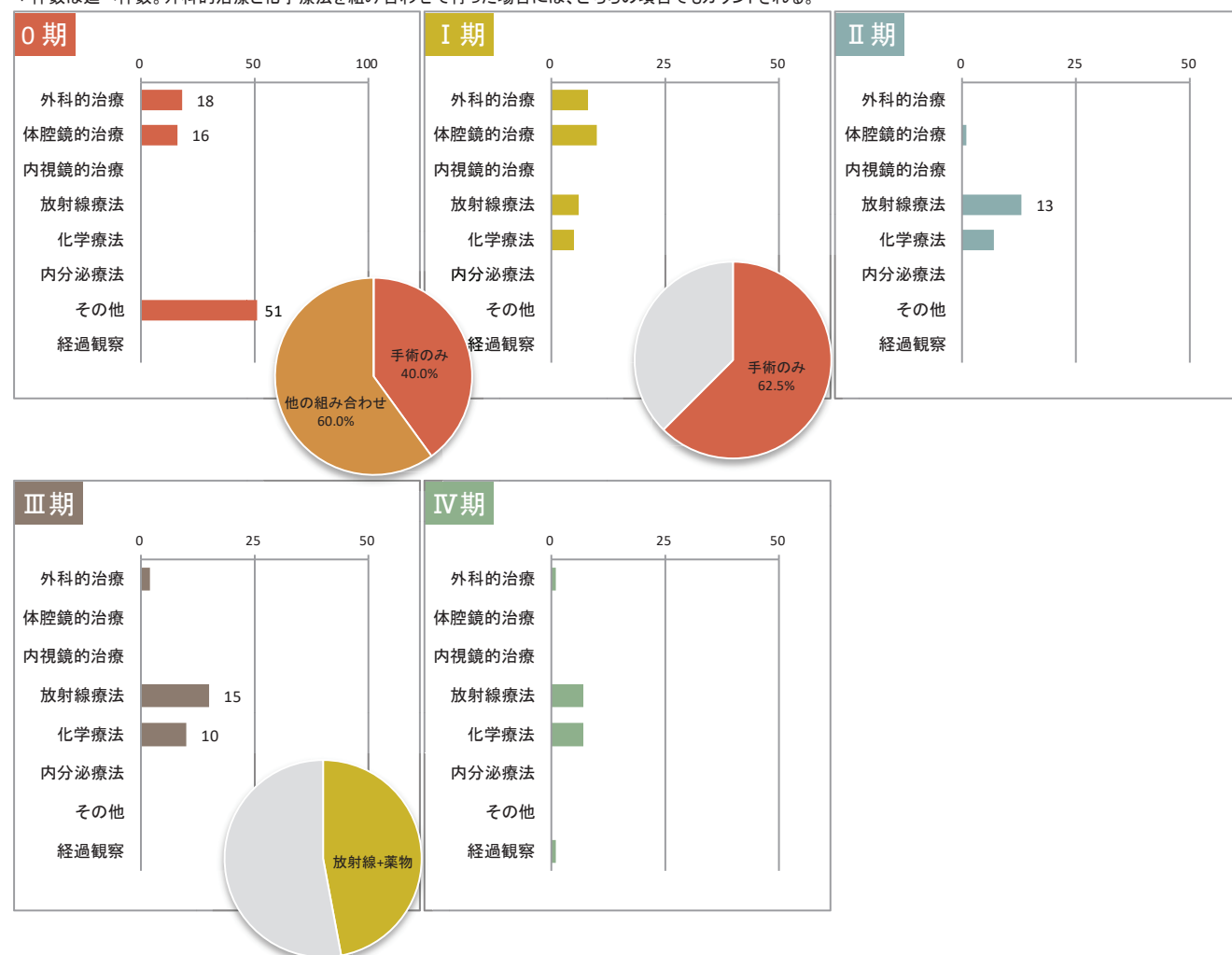
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	85	24	13	17	10	0	149
割合	57.0%	16.1%	8.7%	11.4%	6.7%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



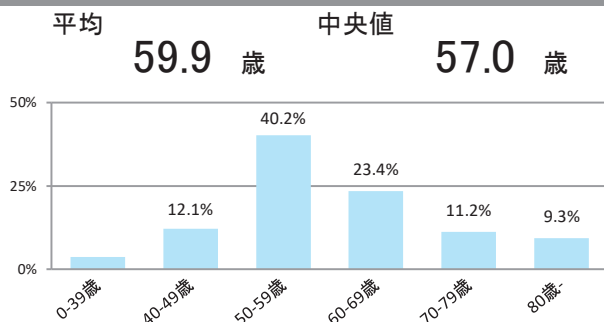
7-8. 部位別：子宮体部

1. 登録数と男女割合

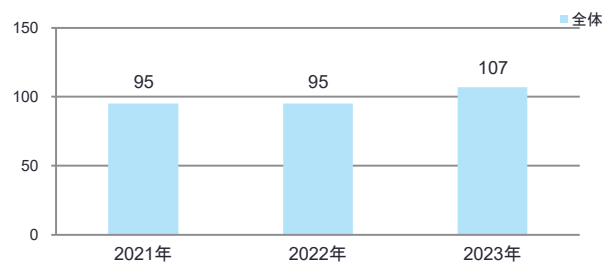
登録数	
全体	107

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **4.7%**

3. 年齢

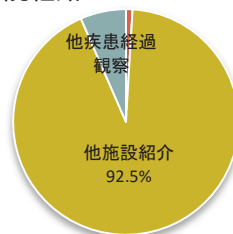


2. 登録数の年次推移

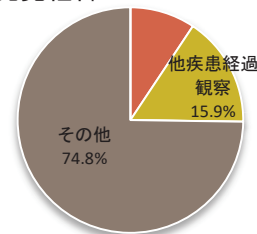


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



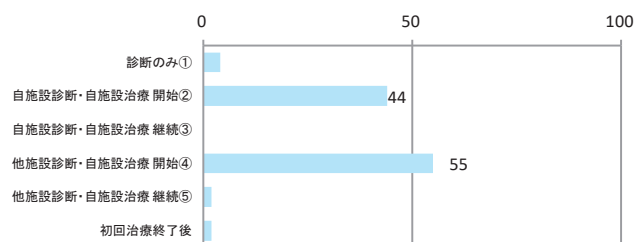
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	102
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	(4~6)

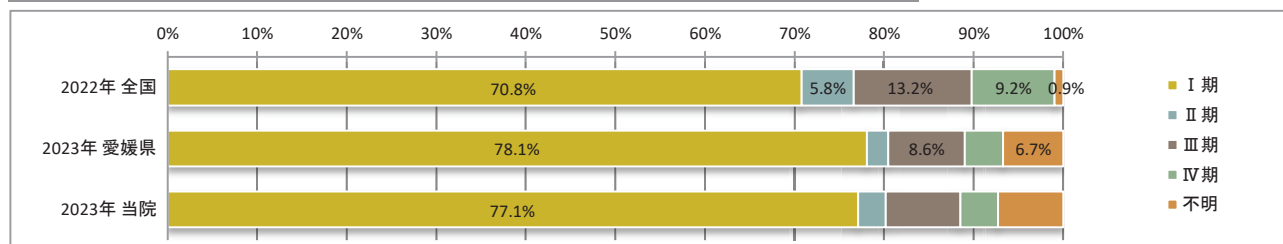
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	101	94.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	48	44.9%

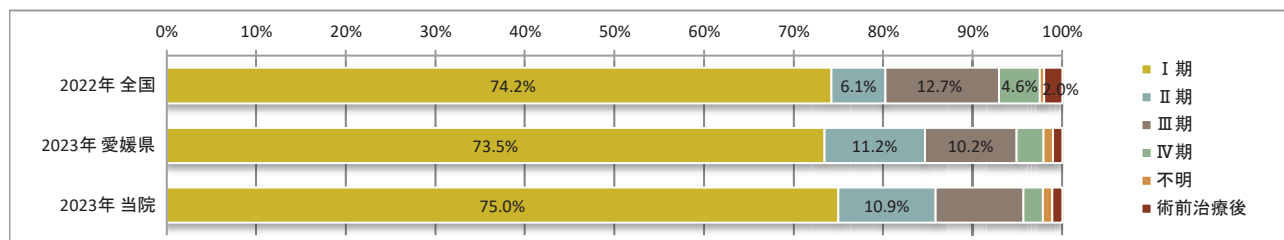
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	74	(1~3)	(7~9)	(4~6)	(7~9)	96
割合	77.1%	--	--	--	--	--



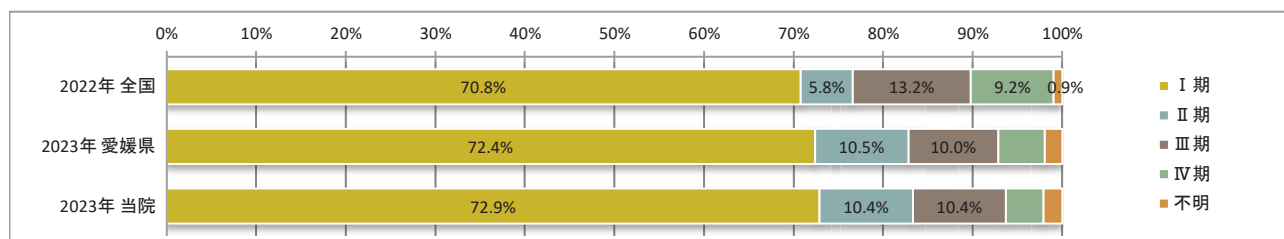
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	69	10	(7~9)	(1~3)	0	(1~3)
割合	75.0%	10.9%	--	--	--	--
件数	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
割合	0	0	0	0	(1~3)	92



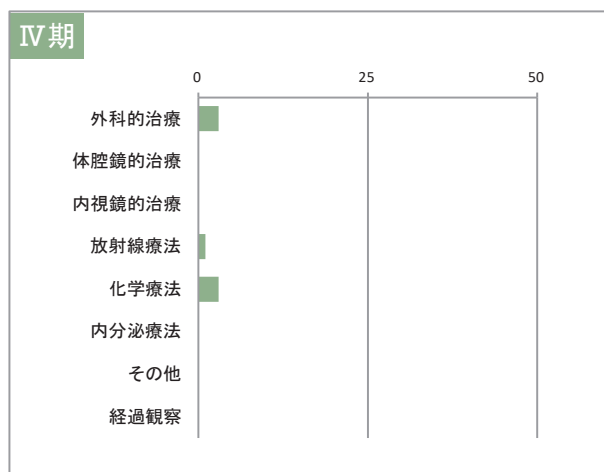
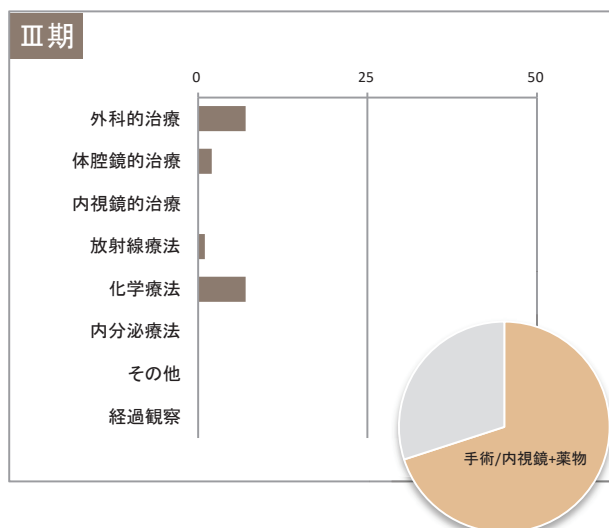
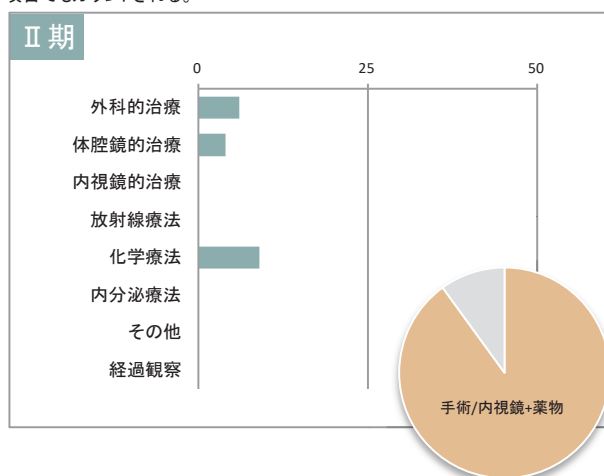
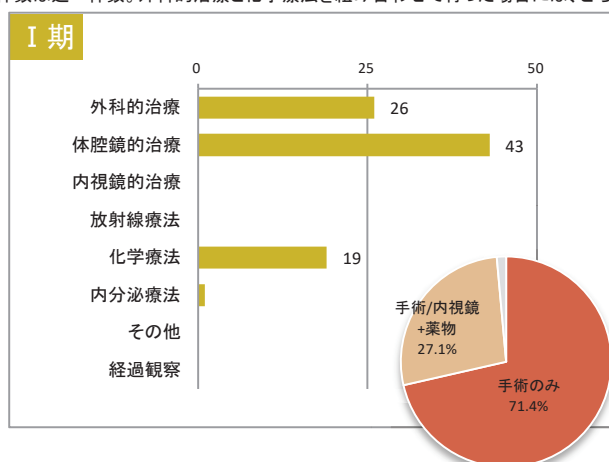
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	70	10	10	(4～6)	(1～3)	96
割合	72.9%	10.4%	10.4%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

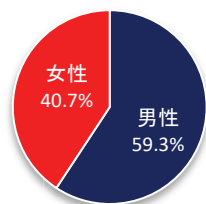
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

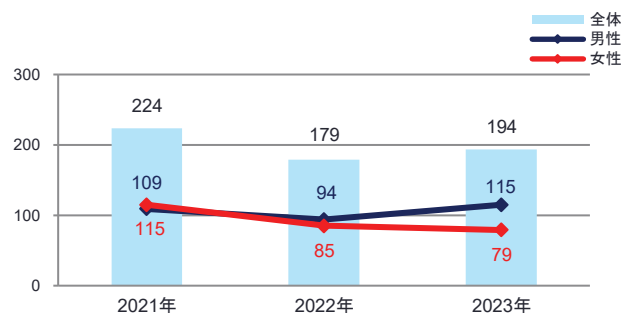
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	194
男性	115
女性	79

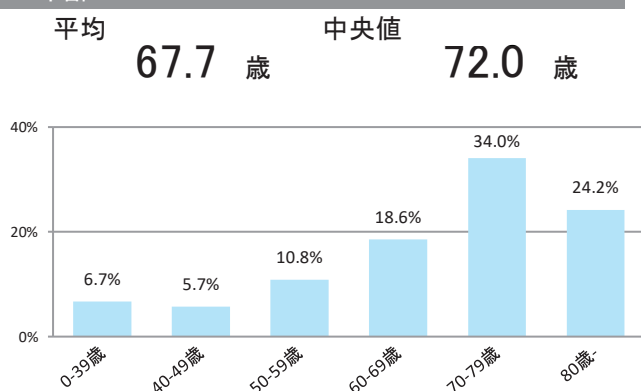


当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **8.5%**

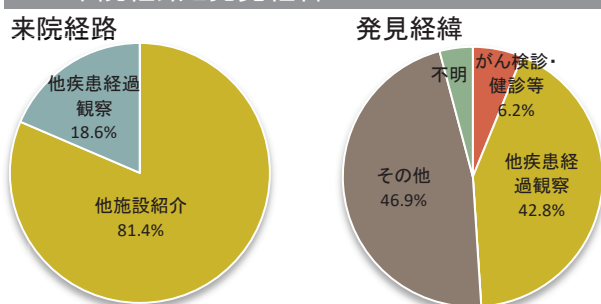
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

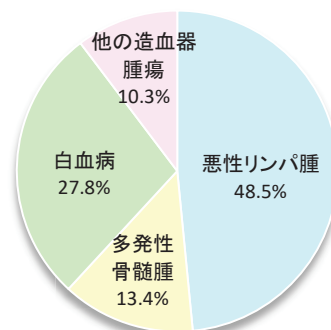


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2021年	2022年	2023年
悪性リンパ腫	107	102	94
多発性骨髄腫	21	18	26
白血病	53	36	54
他の造血器腫瘍	43	23	20

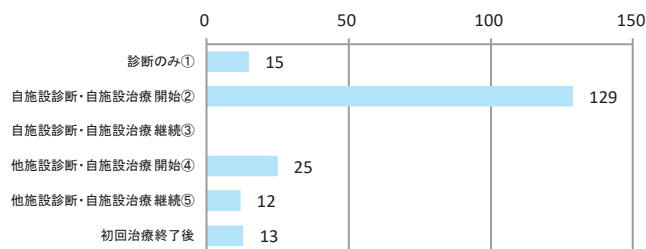


2023年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2021年	2022年	2023年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	30	19	16
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	30	10	12
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	22	15	23
	分化系統不明瞭な急性白血病	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	その他骨髄系腫瘍	0	(1~3)	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(7~9)	(7~9)	10
	成熟B細胞腫瘍	80	83	83
	形質細胞腫瘍	20	16	25
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	19	11	16
	ホジキンリンパ腫	(7~9)	(4~6)	(4~6)
	その他リンパ系腫瘍	(4~6)	(4~6)	0
組織球及び樹状細胞腫瘍		(1~3)	(4~6)	(1~3)
その他(上記で分類できないもの)		0	0	0

7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	166	85.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	144	74.2%

8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

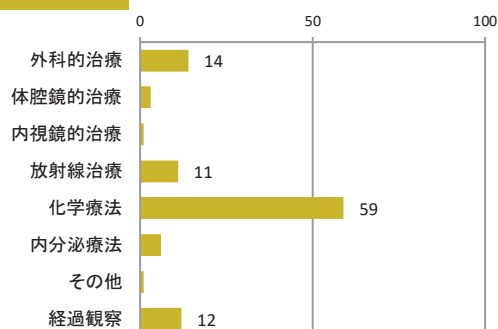
2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	27	10	13	30	(1～3)	(1～3)	83
割合	32.5%	12.0%	15.7%	36.1%	--	--	



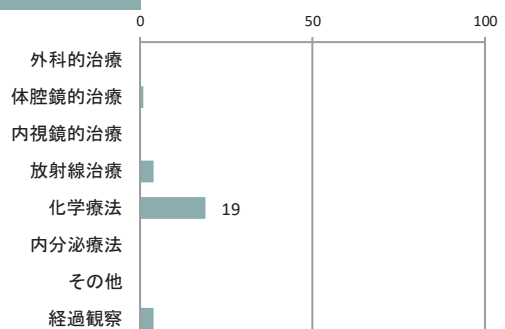
9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

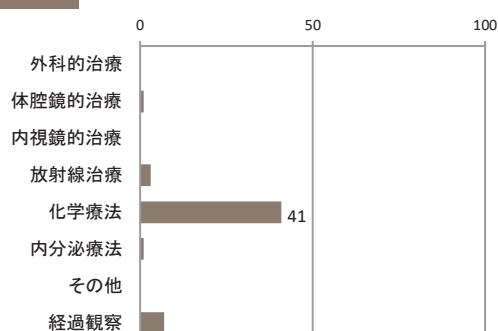
悪性リンパ腫



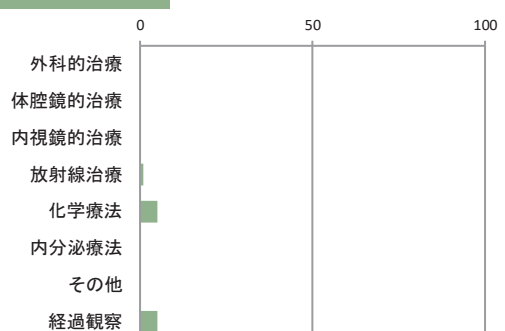
多発性骨髄腫



白血病



他の造血器腫瘍



説明ポイントの解説

説明ポイント①

登録件数は前年より増加している。

2023 年診断症例の全登録件数は 2,386 件、症例区分 80 を除いた登録件数は 2,282 件、いずれも前年より増加（全登録件数 52 件増、症例区分 80 を除いた登録件数 46 件増）している。2023 年 5 月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが 5 類感染症となり、診療体制が日常に戻ってきたこともあり、他施設からの紹介が前年より増加（31 件増）したと考えられる。

説明ポイント②

部位別登録数上位 3 部位は変わらないが登録件数はいずれも減少。

部位別登録件数は、口腔・咽頭（99 件→122 件）、結腸（91 件→109 件）、子宮頸部（140 件→157 件）が増加し、肺（270 件→258 件）、胃（158 件→146 件）、食道（59 件→47 件）が減少している。

部位別登録数上位 5 部位においては、上位 3 部位（肺、乳房、前立腺）は変わらないが、登録件数はいずれも減少している（肺 270 件→258 件、乳房 186 件→178 件、前立腺 163 件→159 件）。胃と子宮頸部の順位が入れ替わり、子宮頸部が 4 位に浮上した。参考値だが、子宮（子宮頸部・子宮体部・子宮 NOS）としてまとめた場合には、肺を抑え登録件数は 1 位となる。

説明ポイント③

「他施設診断・自施設治療開始」・「自施設責任症例」の割合が高い。

愛媛県全体・全国値と比較すると「他施設診断・自施設治療開始」の割合が高い（当院：32.9%、愛媛県：18.3%、全国：18.8%）。それに伴い「自施設責任症例」の割合も高く（当院 89.9%、愛媛県全体 79.7%）、部位別では、胃（96.6%）、子宮頸部（94.9%）、子宮体部（94.4%）、肝臓（92.9%）、乳房（91.0%）、大腸（90.9%）において 90%を超えている。

当院は、治療施設として選択され、初回治療を行う過程で大きな役割を担っている。

説明ポイント④

担当医療圏を中心に県内全域から受診がある。

当院の担当医療圏は、松山圏域と八幡浜・大洲圏域で、全登録数に占める割合は 51.1%である。担当医療圏以外では、隣接する新居浜・西条圏域（23.8%）と今治圏域（16.4%）、その他の県内圏域（7.5%）からも多くの来院がある。大学病院として幅広いがん腫の治療を行っていること、高度医療を提供していることなどが反映され、県内全域から来院していると推測される。

説明ポイント⑤

愛媛県全体・全国値との比較では、若年層の割合が高い。

当院の年齢階級別登録数では、愛媛県全体・全国値と比較すると、若年層（0-39 歳）の割合が高い。

当院が県内唯一の大学病院であると共に特定機能病院であり、小児がんや若年者（AYA 世代）の患者さんを受け入れていることが分かる。

説明ポイント⑥

年齢階級別登録数の年次推移は、男性では 70 歳代が減少し、女性は 40 歳代・50 歳代を除いて増加した。

男女別の登録数は、前年と比較し男性は減少（1,190 件→1,151 件）、女性は増加（1,046 件→1,131 件）している。

年齢階級別登録数で見ると、男性は 40-49 歳、60-69 歳で増加するも、70-79 歳では減少している。女性は 40-49 歳および 50-59 歳を除いて増加しており、女性全体の 63.3% を 60 歳以上が占めている。

説明ポイント⑦

「他施設紹介」の登録件数が増加、占める割合が高い。

来院経路では「他施設紹介」の登録件数が増加（1,780 件→1,811 件）している。その割合は 79.4% を占め、愛媛県全体（68.2%）・全国値（70.0%）と比較しても高

い。一方で「自主受診」は 1.2% と極めて低い。特定機能病院としての当院の特徴が現れている。

説明ポイント⑧

「がん検診・健康診断・人間ドック」、「他疾患経過観察」での登録件数が増加した。

前年と比較して「がん検診・健康診断・人間ドック」の登録件数が増加（202 件→240 件）した。「他疾患経過観察」は 2021 年から経年で登録件数が増加している（907 件→956 件→980 件）。

部位別で見ると子宮頸部の「がん検診・健康診断・人間ドック」の割合が高い（28.0%）。

肝臓では、「他疾患経過観察」の割合が高く、年齢別で見ると「60 歳以上」が 9 割以上（7-3. 部位別：肝臓参照）を占めており、慢性疾患の経過観察中に発見されることが多いと考えられる。

子宮体部は、他の部位と比べて「その他」の割合が 74.8% と高い。年齢別では「50-59 歳」が 40.2%（7-8. 部位別：子宮体部参照）を占め、閉経後の不正出血など自覚症状を契機に発見されることが多いと推測される。